

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 （ 社会福祉法人天竜厚生会 ）

事業所名 （特別養護老人ホームしらいと）

サービス種別 （ 老人福祉施設 ）

見守り機器の製品名			
ネオスケア			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月31日	5台	令和2年12月31日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>利用者様の転倒・転落の予兆動作のシルエット画像をモバイル端末で検知することにより、早期タイミングでの駆け付けによる介助が可能になります。また、だれもが簡単に操作セッティング可能なシステムを導入する事で必要な利用者に素早く利用できる。またシルエット画像により不要な見回りを減らし介護労力の削減を目指し転倒転落事故防止を目指します。</p> <p>令和元年7月2日～8月25日までデモ期間で体験</p> <p>再度令和3年2月 機器導入及び機器使用方法説明会実施</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>従来のセンサー類ですと、ご利用者の少しの動きでセンサーが頻回になるため、何回も訪室することになる。そのため、不要な訪室が発生し利用者からも「誰かが何回も来て何か用かしら」ということになっていた。本機器を導入する事で、不要な訪室を防ぐことができ、プライバシーの配慮ができると考えます。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <p>従来のセンサーと異なり、ご利用者の特性に応じた見守りが可能となるため、センサーの反応後行った時にはすでに転倒、転落しているといったことを防ぎます。転倒した場合、どのようにして転倒したかの事故後の是正処置にも活用することができ再発の予防に努めることができます。また、センサーで必要な時にだけ訪室することができ、介護負担の軽減につなげることができます。</p> <p>上記により、転倒、転落の事故予防と不必要な見回りを減らし、介護労力を軽減します。</p>			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <p>①ご利用者に対する転倒転落事故の削減</p> <p>②ご利用者の生活リズムを把握し、ご利用者のリズムを尊重した上で転倒、転落を防ぐ</p> <p>③シルエット画像が配信されることで、無駄な駆け付けを減らし介護労力の削減を図る</p>			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人 峰栄会)
 事業所名 (特別養護老人ホームさぎの宮寮)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
見守り支援ベッドシステム 離床センサー機能内蔵ベッド (KA-N1420F)			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和2年 11月	8台	令和2年 11月	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>当該機能を活用し、ベッド上でのご利用者様の動き（起き上がり・端座位・離床）を検知することで、転倒転落防止を目的とした個別の適切な見守りケアにつなげていく。</p> <p>導入スケジュール：令和2年11月中の導入予定</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>当該機器はベッドに内蔵したセンサーを使用する為、ご利用者様が違和感を感じることなく見守りが可能となり、ベッド上のご利用者様の状態をプライバシーに配慮しながらケアを提供できる。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】 (導入後3年間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様の転倒転落事故の削減。 ・介護職員の負担軽減。 			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様の状態を把握し、個別の適切なケアにつなげていくことができる。 ・ベッドからの転倒転落の減少が期待できる。 ・従来のマット型のセンサーに比べ検知率が向上していることにより、介護職員の見守り時の精神的肉体的負担軽減が期待できる。 			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所を下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人 峰栄会)
 事業所名 (さぎの宮寮短期入所生活介護事業所)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

見守り機器の製品名			
見守り支援ベッドシステム 離床センサー機能内蔵ベッド (KA-N1420F)			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年 11月	1台	令和2年 11月	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>当該機能を活用し、ベッド上でのご利用者様の動き（起き上がり・端座位・離床）を検知することで、転倒転落防止を目的とした個別の適切な見守りケアにつなげていく。</p> <p>導入スケジュール：令和2年11月中の導入予定</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>当該機器はベッドに内蔵したセンサーを使用する為、ご利用者様が違和感を感じることなく見守りが可能となり、ベッド上のご利用者様の状態をプライバシーに配慮しながらケアを提供できる。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様の転倒転落事故の削減。 ・介護職員の負担軽減。 			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様の状態を把握し、個別の適切なケアにつなげていくことができる。 ・ベッドからの転倒転落の減少が期待できる。 ・従来のマット型のセンサーに比べ検知率が向上していることにより、介護職員の見守り時の精神的肉体的負担軽減が期待できる。 			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所を下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人天心会)

事業所名 (特別養護老人ホーム竜爪園)

サービス種別 (介護福祉施設サービス)

見守り機器の製品名			
見守り支援ベッドシステム 離床センサー機能内蔵ベッド (KA-N1570J)			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和2年11月16日	14台	令和2年11月16日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】 当該機器を活用し、ベッド上でのご利用者様の動き（起き上がり・端座位・離床）を検知することで、転倒転落防止を目的とした個別の適切な見守りケアにつなげていく。 導入スケジュール：令和2年11月中の導入予定</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】 当該機器はベッドに内蔵したセンサーを使用する為、ご利用者様が違和感を感じる事なく見守りが可能となり、ベッド上のご利用者の状態をプライバシーに配慮しながらケアを提供できる。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】 (導入後3年間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の転倒転落事故の削減。 ・介護職員の負担感軽減。 			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の状態を把握し、個別の適切なケアにつながっていくことができる。 ・ベッドからの転倒転落の減少ができる。 ・従来のマット型センサーに比べ検知率が向上していることにより、介護職員の見守り時の精神的肉体的負担軽減が期待できる。 			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人天心会)
 事業所名 (竜爪園デイサービスセンターほっこりな)
 サービス種別 (通所介護)

見守り機器の製品名			
見守り支援ベッドシステム 離床センサー機能内蔵ベッド (KA-N1570J)			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和2年11月16日	2台	令和2年11月16日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】 当該機器を活用し、ベッド上でのご利用者様の動き（起き上がり・端座位・離床）を検知することで、転倒転落防止を目的とした個別の適切な見守りケアにつなげていく。 導入スケジュール：令和2年11月中の導入予定</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】 当該機器はベッドに内蔵したセンサーを使用する為、ご利用者様が違和感を感じる事なく見守りが可能となり、ベッド上のご利用者の状態をプライバシーに配慮しながらケアを提供できる。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の転倒転落事故の削減。 ・介護職員の負担感軽減。 			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の状態を把握し、個別の適切なケアにつながっていくことができる。 ・ベッドからの転倒転落の減少ができる。 ・従来のマット型センサーに比べ検知率が向上していることにより、介護職員の見守り時の精神的肉体的負担軽減が期待できる。 			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人天心会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム竜爪園ショートステイ)
 サービス種別 (短期入所生活介護 (介護予防含む))

見守り機器の製品名			
見守り支援ベッドシステム 離床センサー機能内蔵ベッド (KA-N1570J)			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和2年11月16日	1台	令和2年11月16日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】 当該機器を活用し、ベッド上でのご利用者の動き（起き上がり・端座位・離床）を検知することで、転倒転落防止を目的とした個別の適切な見守りケアにつなげていく。 導入スケジュール：令和2年11月中の導入予定</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】 当該機器はベッドに内蔵したセンサーを使用する為、ご利用者が違和感を感じる事なく見守りが可能となり、ベッド上のご利用者の状態をプライバシーに配慮しながらケアを提供できる。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】 (導入後3年間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の転倒転落事故の削減。 ・介護職員の負担感軽減。 			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の状態を把握し、個別の適切なケアにつながっていくことができる。 ・ベッドからの転倒転落の減少ができる。 ・従来のマット型センサーに比べ検知率が向上していることにより、介護職員の見守り時の精神的肉体的負担軽減が期待できる。 			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (株式会社ウエストトラスト・ライフサポート)
 事業所名 (介護付有料老人ホーム「富士山するがテラス」)
 サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

見守り機器の製品名			
まもる一の Station「介護施設向け 睡眠見守りセンサー」遠隔見守りシステム			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月1日	8セット	令和3年3月1日	年 月 日から 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】 (事業概要) 既存のベッドのマットレス下に設置するセンサーとベッドサイドに設置する「まもる一の本体」で入居者様の睡眠、離床、部屋の環境を的確にとらえ、フロアの見通しのきく場所から遠隔で入居者様の状況を同時に把握することによってベッドからの転落事故、離床時の転倒事故を防ぐことを目標とします。モニターで状態が分かりやすく表示されることにより、誰もがシステムを活用することで不要な巡回を減らし介護労力の削減に取り組み、サービス提供時の生産性向上につなげる。 (導入スケジュール) 令和2年10月 機器設置事前調査 令和2年11月 従業員研修（機器の取り扱い説明） 令和3年3月 機器設置・導入 令和3年3月 機器活用方法の研修会実施 以降各年度ごとに活用方法の報告 適宜社内研修で活用方法を共有しサービス提供時の生産性向上につなげる。			
【利用者のプライバシーへの配慮】 マットレス下のセンサーと小型の本体を使用しているため、入居者様ご本人が見守られてるということ意識することなくプライバシーへの配慮は確保される。			
【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間） ① ご入居者様のベッドからの転落、居室内での転倒事故の削減する ② 居室の巡回回数の低減を図り介護職員の業務量を削減する ③ ご入居者様の状況分析（蓄積されたデータを活用し、生活パターンを分析する）			
【見守り機器導入により期待される効果等】 ① ご入居者様のずり落ち、転倒事故の削減効果 ② 音だけのマットセンサー等の走りまわるアナログ的な見守りから介護労力を削減する効果 ③ 遠隔で把握ができる効率的な見守り体制を実施することで介護職員の負担軽減と現場のサービス提供体制における生産性向上が期待される。			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所を下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人かんばら会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム好日の園)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
フランスベッド 見守りケアシステム M2 FBD-N136			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和2年11月30日	1台	令和2年11月30日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>ご利用者を安全に又本人、他者に知られることなく見守りを行なうことができるセンサー内蔵のベッドを購入し、ベッドからの転落・転倒事故の発生を防止することを図ります。また、職員の見守り時間を軽減することで、介護業務の効率化を図り、職員の身体的・精神的負担の軽減を目指します。</p> <p>令和2年11月 機器導入 令和2年11月 機器使用方法説明会開催 適時 機器使用方法のフォローアップ研修を実施</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>センサー内蔵型ベッドのため、視覚的にもご本人や他者から知られることなく見守りが可能。また、巡回（状況確認）のための訪室回数を減らすことで、プライバシー保護に努める。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <p>①ご利用者のベッドからの転落・転倒事故の削減 ②効率的な見守りが可能となるため、職員の身体的・精神的負担の軽減 ③ご利用者の行動パターンの把握</p>			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の事故防止 ・ご利用者の行動パターン把握 ・介護職員の離職防止 ・誤報が少ないベッド内蔵型センサーを使用することで、職員の訪室回数の削減 ・夜勤業務の不安軽減 			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 （ 社会福祉法人 春風会 ）
 事業所名 （ ぬくもりの里 ）
 サービス種別（ 介護老人福祉施設 ）

見守り機器の製品名			
シーホネンス 離床センサー「iサポート」機能搭載ベッド AX-71453TS4			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和2年11月25日	7台	令和2年11月25日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>利用者様の転倒、転落のリスクの低減と、介護職員の業務効率化と心身負担軽減に努める。</p> <p>令和2年10月 導入前に同型の貸与機器にて機器の性能と操作説明を実施。</p> <p>令和2年11月 該当する介護職員全員が機器の確実な取り扱いと性能を理解するため、導入時に説明会を実施。</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>利用者様の個々に合わせた適宜の時間での訪室が可能となる。また訪室した際でも利用者様の近くまで寄らずに確認ができるため、利用者様が不安もなく安眠することができる。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者様に合わせたモードの設定。モード設定の見誤りや設定ミスによる転倒、転落事故の防止。 ・導入前と比較し、ヒヤリハット、転倒、転落 の削減。 ・介護職員の見守り方の工夫と改善。 ・介護職員の見守り業務の心身負担の軽減。 			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <p>離床センサー「iサポート」は3つのモード（起き上がり・離床・離床10分後）が選択可能なため利用者様の状態に合わせて設定することができる。従来のマット型のセンサーでは、すべての反応に介護職員が対応していたため、必要以上の訪室もあり介護職員の身体的、また転倒、転落リスクの精神負担の軽減も期待できる。またこれまで使用していた従来センサーに存在した配線が無いため絡まる危険も回避される。</p>			

注）変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 （ 社会福祉法人 春風会 ）
 事業所名 （ ぬくもりの里 ）
 サービス種別 （ 短期入所生活介護 ）

見守り機器の製品名			
シーホネンス 離床センサー「i サポート」機能搭載ベッド AX-71453TS4			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和2年11月25日	1台	令和2年11月25日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>利用者様の転倒、転落のリスクの低減と、介護職員の業務効率化と心身負担軽減に努める。</p> <p>令和2年10月 導入前に同型の貸与機器にて機器の性能と操作説明を実施。</p> <p>令和2年11月 該当する介護職員全員が機器の確実な取り扱いと性能を理解するため、導入時に説明会を実施。</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>利用者様の個々に合わせた適宜の時間での訪室が可能となる。また訪室した際でも利用者様の近くまで寄らずに確認ができるため、利用者様が不安もなく安眠することができる。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者様に合わせたモードの設定。モード設定の見誤りや設定ミスによる転倒、転落事故の防止。 ・導入前と比較し、ヒヤリハット、転倒、転落 の削減。 ・介護職員の見守り方の工夫と改善。 ・介護職員の見守り業務の心身負担の軽減。 			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <p>離床センサー「i サポート」は3つのモード（起き上がり・離床・離床10分後）が選択可能なため利用者様の状態に合わせて設定することができる。従来のマット型のセンサーでは、すべての反応に介護職員が対応していたため、必要以上の訪室もあり介護職員の身体的、また転倒、転落リスクの精神負担の軽減も期待できる。またこれまで使用していた従来センサーに存在した配線が無いため絡まる危険も回避される。</p>			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所を下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人博友会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム高砂)
 サービス種別 (特別養護老人ホーム)

見守り機器の製品名			
リコー見守りシステム			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
R2 年 12 月 1 日頃まで	4 台	R2 年 11 月 15 日頃	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>令和 2 年度以内の導入見込み。導入前に、12 月までを予定している Wi-Fi 環境の整備を実施し、その後導入予定とする。</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>当施設に入っている、ナースコールと連動させることが可能。発砲音が多くなってしまう場合には、PC のみの管理に変更し、他利用者にも不快な思いをさせないように運用予定。また、見守りシステムがベッドの車輪に取り付けるものであるため、取り付けている利用者にも不快な思いが無い。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後 3 年間）</p> <p>転落のアクシデントを 3 割減らしていく。</p> <p>介護職員の夜間帯業務の負担を減らしていく。</p> <p>新規利用者の状態確認業務の負担軽減を目指していく。</p>			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <p>見守りシステムを導入することで、客観的な様子を提出することが可能になる。24 時間シートは、介護記録と同じ内容を 2 週間書いているが、夜間帯に関しては、クラウド上で記録として残る為、日中のみの記録となる。夜間帯 1 人で勤務する際には、仕事が軽減され他の業務に回ることが出来るようになる。</p>			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人慈悲庵)

事業所名 (特別養護老人ホーム白萩荘)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
見守り支援ベッドシステム 離床センサー機能内蔵ベッド (KN-N1720F)			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和 2 年 12 月 1 日	5 台	令和 2 年 12 月 1 日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>当該機器を活用し、ベッド上でのご利用者様の動き（起き上がり・端坐位・離床）を検知することで、転倒転落防止を目的とした個別の適切な見守りケアにつなげていく。</p> <p>導入スケジュール：令和 2 年 12 月の導入予定</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>当該機器はベッドに内蔵したセンサーを使用する為、ご利用者様が違和感を感じることなく見守りが可能となり、ベッド上のご利用者様の状態をプライバシーに配慮しながらケアを提供できる</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後 3 年間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様の転倒転落事故の削減。 ・介護職員の負担感の軽減。 			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様の状態を把握し、個別の適切なケアにつなげていくことができる。 ・ベッドからの転倒転落の減少が期待できる。 ・従来のマット型センサーに比べ検知率が向上していることにより、介護職員の見守り時の精神的肉体的負担が期待できる。 			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 （ 社会福祉法人慈悲庵 ）

事業所名 （ ショートステイ白萩 ）

サービス種別 （ 介護老人福祉施設 ）

見守り機器の製品名			
見守り支援ベッドシステム 離床センサー機能内蔵ベッド (KN-N1720F)			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和 2 年 12 月 1 日	1 台	令和 2 年 12 月 1 日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>当該機器を活用し、ベッド上でのご利用者様の動き（起き上がり・端坐位・離床）を検知することで、転倒転落防止を目的とした個別の適切な見守りケアにつなげていく。</p> <p>導入スケジュール：令和 2 年 12 月の導入予定</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>当該機器はベッドに内蔵したセンサーを使用する為、ご利用者様が違和感を感じることなく見守りが可能となり、ベッド上のご利用者様の状態をプライバシーに配慮しながらケアを提供できる</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後 3 年間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様の転倒転落事故の削減。 ・介護職員の負担感の軽減。 			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様の状態を把握し、個別の適切なケアにつなげていくことができる。 ・ベッドからの転倒転落の減少が期待できる。 ・従来のマット型センサーに比べ検知率が向上していることにより、介護職員の見守り時の精神的肉体的負担が期待できる。 			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 社会福祉法人 熱海いでゆの園
 事業所名 特別養護老人ホーム 姫の沢荘
 サービス種別 介護福祉施設

見守り機器の製品名			
低床3モーターベット（見守りケアシステム内蔵） FB-033・L-6・B30V M2			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和2年 12月 1日	5セット	令和2年12月1日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>申請し、確定後購入。</p> <p>12月1日納品し、操作研修を行い、導入</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>不必要な巡視が減り、必要な時にそっと職員が対応できるようになる</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <p>動きだしが分かるようになり、居室内の事故を導入前よりも防ぐことができる</p> <p>職員の業務負担が導入前より軽減され、働きやすい職場になる</p>			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <p>利用者様にとっても職員にとっても必要な対応を受けたり、したりする事ができるようになると思います。不必要な巡視などが減り、より利用者様のプライバシーに配慮した対応ができるようになると思われまます。</p>			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人 清国会)
 事業所名 (湯ヶ岡の郷介護老人福祉施設)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
パラマウントベッド エスパニアシリーズ KA-N1040H/ナースコール中継ユニット NU-1610			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月1日	5台	令和2年11月25日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>今回、導入予定の離床センサー付きベッドは、ご利用者様に違和感を与えることなく、ベッド上での動きを検知することが可能となるため、より適時に安全な介護を支援することができる。また、離床CATCHとナースコールシステムに接続することにより、介護職員の見守りに、適切なタイミングで訪室を判断できる一助になると考えられ、ひいては介護職員の負担感の軽減や安心感の醸成にも寄与できると考えられる。</p> <p>2020年12月 対象機器の導入 2020年12月中旬 施設内で効果検証、および年次報告書の作成 2021年1月 年次報告書提出（1年目） 2021年12月 施設内で効果検証、および年次報告書の作成 2022年1月 年次報告書提出（2年目） 2023年12月 施設内で効果検証、および年次報告書の作成 2023年1月 年次報告書提出（3年目）</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>本機はベッドに内蔵した荷重センサーが荷重の変化を察知することで、従来のセンサーマット等と比較しても正常な見地判定が可能である。よって、ご利用者様に違和感を与えることなく、様々な動作を検知することが出来るため、よりプライバシーに配慮したケアを提供することが可能になる。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <p>見守り機器を導入することにより、介護職員の負担感の軽減、介護事故の軽減を目的とする。本機の使用により利用者に応じた見守りが可能になるので、センサーの反応がなく、いつの間にか起こる転倒や転落を防ぐ。不必要な見回りを防ぎ、介護労力を軽減し、職員の業務効率化とご利用者様へのサービス向上へ繋げる。</p>			

【見守り機器導入により期待される効果等】

本機の使用により、ご利用者様の起き上がりや離床などの動作を正確に検知することが可能となる。ベッドから離床が心配されるご利用者様には離床センサーの使用や通常以上の定期巡回等に対応する必要があり、介護職員の不安感や負担感が増加する傾向がある。しかし、本機は既存のナースコールと連動し、ご利用者様のベッドの上での動作を正確に検知できるため、介護職員はご利用者様の動作を把握しながら業務遂行が可能となり、転倒リスク等に対する不安感や負担感を軽減することが期待できる。

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名（ 社会福祉法人 清国会 ）
 事業所名（湯ヶ岡の郷 短期入所生活介護事業所）
 サービス種別（ 短期入所生活介護 ）

見守り機器の製品名			
パラマウントベッド エスパニアシリーズ KA-N1040H/ナースコール中継ユニット NU-1610			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月1日	1台	令和2年11月25日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>今回、導入予定の離床センサー付きベッドは、ご利用様に違和感を与えることなく、ベッド上での動きを検知することが可能となるため、より適時に安全な介護を支援することができる。また、離床 CATCH とナースコールシステムに接続することにより、介護職員の見守りに、適切なタイミングで訪室を判断できる一助になると考えられ、ひいては介護職員の負担感の軽減や安心感の醸成にも寄与できると考えられる。</p> <p>2020年12月 対象機器の導入 2020年12月中旬 施設内で効果検証、および年次報告書の作成 2021年1月 年次報告書提出（1年目） 2021年12月 施設内で効果検証、および年次報告書の作成 2022年1月 年次報告書提出（2年目） 2023年12月 施設内で効果検証、および年次報告書の作成 2023年1月 年次報告書提出（3年目）</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>本機はベッドに内蔵した荷重センサーが荷重の変化を察知することで、従来のセンサーマット等と比較しても正常な見地判定が可能である。よって、ご利用様に違和感を与えることなく、様々な動作を検知することが出来るため、よりプライバシーに配慮したケアを提供することが可能になる。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <p>見守り機器を導入することにより、介護職員の負担感の軽減、介護事故の軽減を目的とする。本機の使用により利用者に応じた見守りが可能になるので、センサーの反応がなく、いつの間にか起こる転倒や転落を防ぐ。不必要な見回りを防ぎ、介護労力を軽減し、職員の業務効率化とご利用者様へのサービス向上へ繋げる。</p>			

【見守り機器導入により期待される効果等】

本機の使用により、ご利用者様の起き上がりや離床などの動作を正確に検知することが可能となる。ベッドから離床が心配されるご利用者様には離床センサーの使用や通常以上の定期巡回等に対応する必要があり、介護職員の不安感や負担感が増加する傾向がある。しかし、本機は既存のナースコールと連動し、ご利用者様のベッドの上での動作を正確に検知できるため、介護職員はご利用者様の動作を把握しながら業務遂行が可能となり、転倒リスク等に対する不安感や負担感を軽減することが期待できる。

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人 七恵会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム 第二長上苑)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
パラマウントベッド 離床センサー付きベッド KA-N1720F			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2020年 11月 30日	5台	2020年 11月 30日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>現在、ご利用者様がベッド上での起き上がり時や、ベッドからの離床時に転落・転倒などが想定される場合、市販の離床センサーを設置したり、訪室回数を増やしたりすることにより見守りを強化することで、事故を未然に防ぐよう対応している。しかしながら、新たな離床センサーの設置は、躓きの原因になったり、ご利用者様に違和感を与える原因になることもあり、新たな危険を誘発するケースも多く、その結果、介護職員の見守りへの負担が増加することにも繋がっている。</p> <p>今回、導入予定の離床センサー付きベッドは、ご利用者様に違和感を与えることなく、ベッド上での動きを検知することが可能となるため、より適時に安全な介護を提供することを支援でき、また、介護職員の見守りにおいても、適切なタイミングで訪室を判断する一助にもなると考えられるため、ひいては介護職員の負担感の軽減や安心感の醸成にも寄与できると考えられる。</p> <p>2020年11月 対象機器の導入 2020年12月 施設内で効果検証、および年次報告書の作成 2021年1月 年次報告書提出（1年目） 2021年12月 施設内で効果検証、および年次報告書の作成 2022年3月 年次報告書提出（2年目） 2023年2月 施設内で効果検証、および年次報告書の作成 2023年3月 年次報告書提出（3年目）</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>本機はベッドに内蔵した荷重センサーが荷重の変化を検知することで、従来のセンサーマット等と比較しても正常な検知判定が可能である。よって、ご利用者様に違和感を与えることなく、様々な動作を検知することが出来るため、よりプライバシーに配慮したケアを提供することが可能となる。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間） 見守り機器を導入することにより、①介護職員の負担感の軽減、②介護事故の軽減を目的とします。 （検証方法及び目標） ①検証方法：10段階評価表（添付資料A）を使用して本機を利用した場合の介護業務と本機を使用しなかった場合の職員の介護業務（見守り）の負担感アンケートを比較します。本アンケートを定期的 に実施することにより、見守り感の軽減効果について可視化します。 目標：本機使用により負担感を2割軽減することを目標とします。 【②検証方法：介護事故・ヒヤリハットにかかわる報告を6カ月毎に集計し、本機を使用したグループと本機を使用しなかったグループで比較し、本機を導入したことにより介護事故・ヒヤリハットの変化を測定します。</p>			

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人 真澄会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム 加島の郷)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
見守り支援ベッドシステム 離床センサー機能内蔵ベッド (KA-N1410H)			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2021年 1月 30日	9	2021年 1月 30日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>●本機器を活用することで、ご利用者様の動向（端坐位・離床・起き上がり等）を適時に察知することが可能となり転倒転落をはじめとする事故防止に役立てていく。</p> <p>●本計画が承認後、発注。導入は発注後3カ月程度を要す。</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>本機器は、就寝時に使用するベッドに離床センサーが内蔵しており、ご利用者様が違和感などを感ずることなく使用が可能。また、遠隔で状態を把握できることでプライバシー保護にも役立つ。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ご利用者様の転落転倒を主とした事故の削減 2. 介護職員の見守りケアの負担軽減 			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ご利用者様の転落転倒を主とした事故の削減 2. マットセンサーによる見守りに比べ、センサー検知率が良い（メーカー確認済み）ため、介護職員の見守りケアによる精神的、肉体的負担の緩和が期待できる。 			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人 真澄会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム 加島の郷)
 サービス種別 (短所入所生活介護事業所)

見守り機器の製品名			
見守り支援ベッドシステム 離床センサー機能内蔵ベッド (KA-N1410H)			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
2021年 1月 30日	1	2021年 1月 30日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>●本機器を活用することで、ご利用者様の動向（端坐位・離床・起き上がり等）を適時に察知することが可能となり転倒転落をはじめとする事故防止に役立てていく。</p> <p>●本計画が承認後、発注。導入は発注後3カ月程度を要す。</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>本機器は、就寝時に使用するベッドに離床センサーが内蔵しており、ご利用者様が違和感などを感ずることなく使用が可能。また、遠隔で状態を把握できることでプライバシー保護にも役立つ。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ご利用者様の転落転倒を主とした事故の削減 2. 介護職員の見守りケアの負担軽減 			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ご利用者様の転落転倒を主とした事故の削減 2. マットセンサーによる見守りに比べ、センサー検知率が良い（メーカー確認済み）ため、介護職員の見守りケアによる精神的、肉体的負担の緩和が期待できる。 			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人 遠江厚生園)
 事業所名 (特別養護老人ホーム 遠州の園)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
パラマウントベッド 離床センサー付きベッド KA-N1720F			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2020年 11月 30日	2台	2020年 11月 30日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>現在、ご入居者様がベッド上での起き上がり時や、ベッドからの離床時に転落・転倒などが想定される場合、市販の離床センサーを設置したり、訪室回数を増やしたりすることにより見守りを強化することで、事故を未然に防ぐよう対応している。しかしながら、新たな離床センサーの設置は、躓きの原因になったり、ご入居者様に違和感を与える原因になることもあり、新たな危険を誘発するケースも多く、その結果、介護職員の見守りへの負担が増加することにも繋がっている。</p> <p>今回、導入予定の離床センサー付きベッドは、ご入居者様に違和感を与えることなく、ベッド上での動きを検知することが可能となる為、より適時に安全な介護を提供することを支援でき、また、介護職員の見守りにおいても、適切なタイミングで訪室を判断する一助にもなると考えられる。ひいては、介護職員の負担感の軽減や安心感の醸成にも寄与できると考えられる。</p> <p>2020年11月 対象機器の導入</p> <p>2020年12月 施設内で効果検証、および年次報告書の作成</p> <p>2021年1月 年次報告書提出（1年目）</p> <p>2021年12月 施設内で効果検証、および年次報告書の作成</p> <p>2022年3月 年次報告書提出（2年目）</p> <p>2023年2月 施設内で効果検証、および年次報告書の作成</p> <p>2023年3月 年次報告書提出（3年目）</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>本機はベッド内に内蔵した荷重センサーが荷重の変化を検知することで、従来のセンサーマット等と比較しても正常な検知判定が可能である。よって、ご入居者様に違和感を与えることなく、様々な動作を検知することが出来る為、よりプライバシーに配慮したケアを提供することが可能となる。</p>			

【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）

見守り機器を導入することにより、①介護職員の負担感の軽減②介護事故の軽減を目的とします。

（検証方法及び目標）

①検証方法：10段階評価表を使用して本機を使用した場合の介護業務と本機を使用しなかった場合の介護業務（見守り）の負担感アンケートを比較します。本アンケートを定期的実施することにより、見守り感の軽減効果について可視化します。

②検証方法：介護事故・ヒヤリハットに関わる報告を6ヶ月毎に集計し、本機を使用したグループと本機を使用しなかったグループで比較し、本機を導入したことにより介護事故・ヒヤリハットの変化を測定します。

【見守り機器導入により期待される効果等】

ご入居者様の安全確保。本機の使用により、より正確にご入居者様の起き上がりや離床などの動作を検知することが可能となる。また、従来のセンサーのようにご入居者様の周辺にコードなどを設置する必要がない為、躓きなどの危険を排除でき、その結果、事故等の予防が期待されます。

介護職員の処遇改善。ベッドからの離床が心配されるご入居者様には離床センサーの使用や通常以上の巡回などで対応する必要がある為、介護職員の不安感や負担感が増加する傾向にあるが、本機を効果的に活用することにより、ご入居者様のベッド上での動作を正確に検知できるため、介護職員はご入居者様の動作を把握しながら業務遂行が可能となり、転落・転倒リスク等に対する不安感や負担感を軽減することが期待されます。

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入計画書

法人名 (株式会社ワムタック)

事業所名 (グループホームコンフォートウェル藤枝)

サービス種別 (認知症対応型共同生活介護)

見守り機器の製品名			
眠りスキャン (NN-1520, パラマウントベッド株式会社)			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
2021 年 2 月 1 日	1	2020 年 12 月末日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>見守り支援と個別ケアに活用できるので介護職員の労務環境改善のために活用。</p> <p>発注後、納品されるまでに①入居者の生活パターンデータ収集計画策定、個別ケアに生かす段取りを行い、②納品後から導入実施までに職員にオリエンテーリングを行うとともに、③キーパーソン、入居者へ導入、実施目的の説明を行う。</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>入居者本人及びキーパーソンに(生命の危機に係る事案の)看取り介護、身体レベル低下、感染症罹患時における使用する旨、また、生活パターン把握によるケア向上のために役立てる旨の承諾書を従前に取り、実際に使用する前にも改めて目的、機器の説明を行い、プライバシーを侵害するものではない旨の承諾を得る。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】 (導入後3年間)</p> <p>① 計画に基づき、順次、入居者の生活パターンを把握し、合理的な個別ケア実現</p> <p>② 感染症罹患者を隔離時のケアにおいては、無駄な訪室をなくし、介護職員の罹患リスクを軽減</p> <p>③ ターミナルケア時の24時間見守り介護の実現</p> <p>以上により、労務環境の改善を図り、離職者を減らす。重篤な入居者の(転倒等の)リスク軽減</p>			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <p>従前記載にもあるように、ケアにおける感染症リスクの軽減、生活パターン把握による科学的、合理的ケア実現により、無駄な動きをなくし、労務環境改善を図ることができる。一方、ターミナル時の対象入居者の体調変化を24時間見守り、重篤な入居者のリスク軽減、リスク回避が期待される効果があります。</p>			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入計画書

法人名 (株式会社ワムタック)
 事業所名 (介護付き有料老人ホームエル静岡)
 サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

見守り機器の製品名			
眠りスキャン (NN-1520, パラマウントベッド株式会社)			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
2021年2月1日	5	2020年12月末日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>見守り支援と個別ケアに活用できるので介護職員の労務環境改善のために活用。</p> <p>発注後、納品されるまでに①入居者の生活パターンデータ収集計画策定、個別ケアに生かす段取りを行い、②納品後から導入実施までに職員にオリエンテーリングを行うとともに、③キーパーソン、入居者へ導入、実施目的の説明を行う。</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>入居者本人及びキーパーソンに(生命の危機に係る事案の)看取り介護、身体レベル低下、感染症罹患時における使用する旨、また、生活パターン把握によるケア向上のために役立てる旨の承諾書を従前に取り、実際に使用する前にも改めて目的、機器の説明を行い、プライバシーを侵害するものではない旨の承諾を得る。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】 (導入後3年間)</p> <p>① 計画に基づき、順次、入居者の生活パターンを把握し、合理的な個別ケア実現</p> <p>② 感染症罹患者を隔離時のケアにおいては、無駄な訪室をなくし、介護職員の罹患リスクを軽減</p> <p>③ ターミナルケア時の24時間見守り介護の実現</p> <p>以上により、労務環境の改善を図り、離職者を減らす。重篤な入居者の(転倒等の)リスク軽減</p>			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <p>従前記載にもあるように、ケアにおける感染症リスクの軽減、生活パターン把握による科学的、合理的ケア実現により、無駄な動きをなくし、労務環境改善を図ることができる。一方、ターミナル時の対象入居者の体調変化を24時間見守り、重篤な入居者のリスク軽減、リスク回避が期待される効果があります。</p>			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入計画書

法人名 (株式会社ワムタック)
 事業所名 (グループホームコンフォートウェル焼津)
 サービス種別 (認知症対応型共同生活介護)

見守り機器の製品名			
眠りスキャン (NN-1520, パラマウントベッド株式会社)			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
2021年2月1日	1	2020年12月末日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>見守り支援と個別ケアに活用できるので介護職員の労務環境改善のために活用。</p> <p>発注後、納品されるまでに①入居者の生活パターンデータ収集計画策定、個別ケアに生かす段取りを行い、②納品後から導入実施までに職員にオリエンテーションを行うとともに、③キーパーソン、入居者へ導入、実施目的の説明を行う。</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>入居者本人及びキーパーソンに(生命の危機に係る事案の)看取り介護、身体レベル低下、感染症罹患時における使用する旨、また、生活パターン把握によるケア向上のために役立てる旨の承諾書を従前に取り、実際に使用する前にも改めて目的、機器の説明を行い、プライバシーを侵害するものではない旨の承諾を得る。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】 (導入後3年間)</p> <p>① 計画に基づき、順次、入居者の生活パターンを把握し、合理的な個別ケア実現</p> <p>② 感染症罹患者を隔離時のケアにおいては、無駄な訪室をなくし、介護職員の罹患リスクを軽減</p> <p>③ ターミナルケア時の24時間見守り介護の実現</p> <p>以上により、労務環境の改善を図り、離職者を減らす。重篤な入居者の(転倒等の)リスク軽減</p>			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <p>従前記載にもあるように、ケアにおける感染症リスクの軽減、生活パターン把握による科学的、合理的ケア実現により、無駄な動きをなくし、労務環境改善を図ることができる。一方、ターミナル時の対象入居者の体調変化を24時間見守り、重篤な入居者のリスク軽減、リスク回避が期待される効果があります。</p>			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人 天竜厚生会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム翠松苑)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
パラマウントベッド株式会社 離床センサー付超低床ベッド KA-N1570J			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月31日	8台	令和2年12月31日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>(事業概要)</p> <p>ご利用者を安全に見守ることが可能なシステムを導入することで、ベッドからの転落、歩行・移乗動作の不安定なご利用者の転倒事故防止を行います。また、誰もが簡単に操作、セッティング可能なシステムを導入することで、確実な機器操作が行えます。また、不必要な訪室を減らすことにより、ご利用者のプライバシーの確保と介護職員の労力の削減を目指します。</p> <p>(導入スケジュール)</p> <p>令和2年12月 機器導入・使用方法説明</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>ベッド内蔵の荷重センサーが荷重の変化を検知することで、従来のマット式センサー等と比較してより正確な検知判定が可能である。よって、誤報による不要な訪室の機会が減少し、よりプライバシーに配慮したケアを提供することが可能となる。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <p>ベッドからの転落、歩行・移乗動作の不安定なご利用者の転倒事故を減少し、ご利用者が安全に安心して生活できる。介護職員の労力の削減、業務内容の改善を図り、身体的・精神的負担の軽減につなげる。</p>			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <p>① ご利用者に対する転倒転落事故の削減</p> <p>② 誤報が少ないシステムを導入することで、不必要な訪室を減少させ介護労力の削減を図る</p>			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (株式会社 サンリッチ三島)

事業所名 (有料老人ホームサンリッチ三島)

サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

見守り機器の製品名			
アンシエル			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月10日	15台	令和2年12月10日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>起き上がりセンサー「アンシエル」は、体動・起始・起上のほか、不在、在床、心拍、呼吸などの状況をiPadやPCで把握できます。</p> <p>本年9月10日から9月28日の間において、この製品のデモ機を使用して、体動・起始・起上のほか、不在、在床、心拍、呼吸などがきちんと把握できるかどうかを確認したところ、問題なく把握することができました。</p> <p>今後は、本年12月10日ごろを目途に導入し、同月15日までに介護職員等の操作研修を完了し、同月16日から本格稼働をしていきたいと思いをします。</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>カメラのように映像を映すことはありませんので、違和感は少ないと考えています。利用する際には、ご本人やご家族に説明をしっかりと行い、同意を得た上で利用の開始をしていきたいと思いをします。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <p>夜間時間帯の介護職員の訪室を軽減できること、24時間いつでも安否確認ができること、サービスの質向上（良質な睡眠確保）に寄与できることなどが達成目標になります。</p>			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <p>今後、さらに人手不足が加速していくものと思われます。そのため、業務の負担軽減や休暇が取りやすい職場環境に改善していかなければなりません。そこで、この見守り機器の導入が、業務の負担軽減や働きやすい職場環境の改善に効果をもたらすものと期待しています。</p>			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人十字の園)
 事業所名 (伊豆高原十字の園)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
パラマウント エスパシアシリーズ超低床ベッド 離床CATCH (KA-N1570R)			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月31日	9台	令和2年12月31日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>ベッドに内蔵されたセンサーで荷重の変化を検知し、ご利用者の動き（起き上がり、端座位、離床）を通知する。コール中継ユニットを介し、既存のコールシステムに連動することで、職員が所持しているPHS端末で確認でき、転倒転落防止を目的とした個別の見守りケアを実施していく。</p> <p>令和2年12月の導入を予定</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>当該機器は、ベッドに内蔵されているセンサーを使用しており、ご利用者に違和感を与えることなく様々な動作の検知ができるため、プライバシーに配慮したケアの提供が可能となる。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <p>ベッドからの転倒・転落事故を削減し、安全・安心な生活を提供する。</p> <p>個別の見守りケア（適切なタイミングでの訪室）により、時間の有効活用と介護負担を軽減する。</p>			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <p>利用者のさまざまな動作が検知できることで、見守り時の精神的負担の軽減が期待できる。また、訪室時間の最適化により、安眠の妨げを軽減することが期待できる。さらに、超低床ベッド（最低床高が15.5cm）であるため、転倒転落のリスクが高く布団を使っていた方でも使用が可能となるため、職員の身体的負担が軽減できる。</p>			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所を下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人十字の園)
 事業所名 (伊豆高原十字の園ショートステイ)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

見守り機器の製品名			
パラマウント エスパシアシリーズ超低床ベッド 離床CATCH (KA-N1570R)			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月31日	1台	令和2年12月31日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>ベッドに内蔵されたセンサーで荷重の変化を検知し、ご利用者の動き（起き上がり、端座位、離床）を通知する。コール中継ユニットを介し、既存のコールシステムに連動することで、職員が所持しているPHS端末で確認でき、転倒転落防止を目的とした個別の見守りケアを実施していく。</p> <p>令和2年12月の導入を予定</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>当該機器は、ベッドに内蔵されているセンサーを使用しており、ご利用者に違和感を与えることなく様々な動作の検知ができるため、プライバシーに配慮したケアの提供が可能となる。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <p>ベッドからの転倒・転落事故を削減し、安全・安心な生活を提供する。</p> <p>個別の見守りケア（適切なタイミングでの訪室）により、時間の有効活用と介護負担を軽減する。</p>			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <p>利用者のさまざまな動作が検知できることで、見守り時の精神的負担の軽減が期待できる。また、訪室時間の最適化により、安眠の妨げを軽減することが期待できる。さらに、超低床ベッド（最低床高が15.5cm）であるため、転倒転落のリスクが高く布団を使っていた方でも使用が可能となるため、職員の身体的負担が軽減できる。</p>			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (医療法人社団 聖パウロ会)
 事業所名 (グループホーム今日香)
 サービス種別 (認知症対応型共同生活介護)

見守り機器の製品名			
PARAMOUNT BED Espacia シリーズ (KA-N1720C)			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和3年2月15日	2台	令和3年2月15日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>当該機器を活用させて頂くことにより、ご利用様が離床する前に職員が気づけるようになることから、転倒転落の防止を目的とした個別の安心安全な見守りケアに繋げていけるよう努める。</p> <p>《スケジュール》</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和3年2月 機器導入及び機器使用方法説明会・勉強会開催 			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>当該機器はベット内蔵型離床センサーであり、今までのようにこまめな訪室でご利用様のプライバシーを侵害することなく安全に見守りが出来ることから、ご利用様のプライバシーに配慮しながらケアを提供していけると考えられる。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】 (導入後3年間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ご利用様の転倒・転落事故の、ヒヤリハットの削減。 介護職員の身体的・精神的負担の軽減。 			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ご利用様のベットからの転倒・転落を減少させる。 ご利用様の状態を今までより細かく把握できるようになり、より個々に合ったケアを提供していくことが出来る。 初めてセンサーを使用するため、介護職員の身体的・精神的負担の軽減が期待できる。 			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人あやめ会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム中伊豆)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
パラマウントベッド 離床センサー付きベッド KA-1410J			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年1月31日	6台	令和3年1月31日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>入居者を安全に、又本人に知られる事なく見守る事が可能なシステムを導入する事でベッドからの転落、転倒事故防止を行う事を目的とします。また、誰もが簡単に操作、セッティング可能なシステムを導入する事で、介護労力の削減、業務効率改善が期待できる。</p> <p>令和2年10月に事前調査 令和3年1月に導入予定、以降使用方法説明会、随時フォローアップ実施</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>入居者自身に知られる事なく見守りが可能となり、過剰な訪室による巡視の回数を減らす事で、見張られている感もなく入居者の安全確保ができ、夜間の安眠が確保される。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入居者の転倒、転落事故の防止 ・入居者の安眠確保が出来ることにより、日中は活動的な生活が過ごせる ・介護職員の身体的・精神的負担の軽減 			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入居者の転倒、転落事故の防止 ・入居者の良質な睡眠、プライバシーの保護 ・職員の介護負担の軽減 			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人あやめ会)

事業所名 (中伊豆短期入所生活介護)

サービス種別 (短期入所生活介護)

見守り機器の製品名			
パラマウントベッド 離床センサー付きベッド KA-1410J			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年1月31日	1台	令和3年1月31日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>入居者を安全に、又本人に知られる事なく見守る事が可能なシステムを導入する事でベッドからの転落、転倒事故防止を行う事を目的とします。また、誰もが簡単に操作、セッティング可能なシステムを導入する事で、介護労力の削減、業務効率改善が期待できる。</p> <p>令和2年10月に事前調査 令和3年1月に導入予定、以降使用方法説明会、随時フォローアップ実施</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>入居者自身に知られる事なく見守りが可能となり、過剰な訪室による巡視の回数を減らす事で、見張られている感もなく入居者の安全確保ができ、夜間の安眠が確保される。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入居者の転倒、転落事故の防止 ・入居者の安眠確保が出来ることにより、日中は活動的な生活が過ごせる ・介護職員の身体的・精神的負担の軽減 			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入居者の転倒、転落事故の防止 ・入居者の良質な睡眠、プライバシーの保護 ・職員の介護負担の軽減 			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名（ 社会福祉法人 遠州中央福祉会 ）

事業所名 （ 豊田ゆうあいの里 ）

サービス種別（ 介護老人福祉施設 ）

見守り機器の製品名			
パラマウント 超低床3モーター電動ベッド エスパシアシリーズ KA-N1380F			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和2年10月30日	3台	令和2年10月30日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>（事業概要）現在、ご入居者様自身でベッドからの離床時に転倒、転落のリスクが高い方への対応で、センサーマットを床に敷き、ナースコールの連動で、介護職員が向かうようにしています。ご入居者様に安全に、巡回での睡眠を妨げてしまうこともなく、見守ることが可能な機器を導入することで、ベッドからの転倒、転落リスクを軽減できます。機器の設置や、夜間の巡視時など、介護職員の負担軽減につながります。</p> <p>（導入スケジュール）令和2年10月 機器導入、機器使用方法説明会 以降 各年度ごとに、使用状況の報告（導入効果報告書：別紙2）</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>ベッド内臓のセンサーにて、ご入居者様に知られることなく見守りが可能。 巡回の低減も可能となるので、プライバシーを守ることもできる。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご入居者様の転倒、転落事故の低減。事故報告、ヒヤリ・ハット報告の軽減を目指す。 ・ご入居者様の巡回時の睡眠を妨げることを低減できる。巡回回数も低減も目指す。 ・介護職員の負担軽減につなげる。（事故軽減、睡眠状態、巡視時の介護負担などについてメリット、デメリットの報告を担当者会議で実施） 			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・転倒、転落事故の防止 ・睡眠を妨げない見守りと巡視時の介護職員の負担軽減 ・機器導入に伴うケアの質や介護職員の介護事故防止への意識向上 			

注）変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (医療法人社団 共生会)

事業所名 (介護老人保健施設エコトープ)

サービス種別 (介護老人保健施設)

見守り機器の製品名			
見守り支援ベッドシステム 離床センサー機能内蔵ベッド KA-N1410F			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和2年 12月 29日	5台	令和2年 12月 29日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>現在、ご利用様がベッド上での起き上がりや、ベッドからの離床時に転落・転倒などが想定される場合、市販の離床センサーの設置や、訪室回数を増やすことで事故を未然に防ぐ対応をしている。ベッド下のセンサーマットの設置は、つまずきの原因になったり、ご利用様に違和感を与えることで、事故につながるケースが多く、その結果、介護職員の見守りへの負担増加に繋がっている。</p> <p>今回、当該機器を活用し、ベッド上でのご利用様の動き（起き上がり・端座位・離床）を検知することで、転倒・転落防止を目的とした個別の適切な見守りケアに繋げていく。</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>当該機器はベッドに内蔵したセンサーを使用するため、ご利用様が違和感を感じることなく、様々な動作を検知することが出来ることから、ベッド上のご利用様の状態をプライバシーに配慮しながらケアを提供できる。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用様の転倒・転落事故の削減 ・介護職員の負担感の軽減 			

【見守り機器導入により期待される効果等】

- ・ご利用者様の状態を把握し、個別の適切なケアに繋げていくことができる
- ・ベッドからの転倒・転落の減少が期待できる
- ・従来のマットセンサーに比べ周辺にコードなどを設置する必要がないため、つまずきなどの危険を排除できる
- ・ベッド上での動作を正確に検知できるため、介護職員の見守り時の精神的肉体的負担が軽減することができる

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 （ 社会福祉法人 春風会 ）
 事業所名 （ 伊豆中央ケアセンター ）
 サービス種別 （ 介護老人福祉施設 ）

見守り機器の製品名			
シーホネンス 離床センサー「iサポート」機能搭載ベッド AX-72553TS4			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月15日	7台	令和2年12月15日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>今回導入予定の離床センサー内蔵ベッドは、ご利用者様の状態にあわせて見守りの設定ができ居室に訪室せずとも遠隔でご利用者様の状態確認を行うことができる。そのため、適切なタイミングで訪室することができ、ご利用者さまのプライバシーを阻害することなく、転倒・転落などの事故リスク低減につなげることができる。以って、職員の業務効率化と心身負担軽減に努めたい。</p> <p>2020年12月 機器の搬入及び説明会・研修会を実施</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>ベッドに内蔵された加圧式センサーにより、利用者さまの身体に触れることなく見守りを行うことができ、適切なタイミングでの訪室や事故リスクの低減が可能。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <p>① ご利用者さまの転倒・転落ヒヤリハット、事故の削減</p> <p>② 介護職員の見守り業務による精神的・身体的負担の軽減</p>			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <p>ご利用者さまの安全確保に資することが可能。本機を使用することで、訪室せずに正確な起き上がりや離床などの検知が可能となるので、危険を未然に防ぐことが期待できる。また、ベッド内蔵式のセンサーであることから、従来のセンサーのようにベッド周辺へのコード設置が必要ないため、配線への躓きなどによる事故減少も期待できる。</p> <p>従来、単独での離床が心配なご利用者さまに対しては、通常以上の定期巡回などで対応する必要があった。その結果、介護職員の負担が増加する傾向にあったが、本機を活用することで、遠隔でご利用者さまの状態把握が可能となるため、転倒リスクに対する職員の心的負担や、身体的負担の軽減が期待できる。</p>			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 （ 社会福祉法人 春風会 ）
 事業所名 （ 伊豆中央ケアセンター ）
 サービス種別 （ 短期入所生活介護 ）

見守り機器の製品名			
シーホネンス 離床センサー「iサポート」機能搭載ベッド AX-72553TS4			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月15日	1台	令和2年12月15日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>今回導入予定の離床センサー内蔵ベッドは、ご利用者様の状態にあわせて見守りの設定ができ居室に訪室せずとも遠隔でご利用者様の状態確認を行うことができる。そのため、適切なタイミングで訪室することができ、ご利用者さまのプライバシーを阻害することなく、転倒・転落などの事故リスク低減につなげることができる。以って、職員の業務効率化と心身負担軽減に努めたい。</p> <p>2020年11月 機器の搬入及び説明会・研修会を実施</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>ベッドに内蔵された加圧式センサーにより、利用者さまの身体に触れることなく見守りを行うことができ、適切なタイミングでの訪室や事故リスクの低減が可能。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <p>① ご利用者さまの転倒・転落ヒヤリハット、事故の削減</p> <p>② 介護職員の見守り業務による精神的・身体的負担の軽減</p>			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <p>ご利用者さまの安全確保に資することが可能。本機を使用することで、訪室せずに正確な起き上がりや離床などの検知が可能となるので、危険を未然に防ぐことが期待できる。また、ベッド内蔵式のセンサーであることから、従来のセンサーのようにベッド周辺へのコード設置が必要ないため、配線への躓きなどによる事故減少も期待できる。</p> <p>従来、単独での離床が心配なご利用者さまに対しては、通常以上の定期巡回などで対応する必要があった。その結果、介護職員の負担が増加する傾向にあったが、本機を活用することで、遠隔でご利用者さまの状態把握が可能となるため、転倒リスクに対する職員の心的負担や、身体的負担の軽減が期待できる。</p>			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (公益社団法人有隣厚生会)

事業所名 (富士小山病院)

サービス種別 (介護療養型医療施設)

見守り機器の製品名			
フランスベッド 見守りケアシステムM2 (Wi-Fi仕様) PC1 M2			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年10月14日	6台	令和2年10月14日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>ベッドに内蔵された4つのセンサーで、利用者様の転倒、転落事故防止をできる事と、状態や体動、離床動作を検知し、遠隔で管理できるために介護職員の負担軽減が行うことができ、業務の効率化も図る。</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>利用者様の様々な動作を4つのセンサーで検知し見守る事ができるため、利用者様に気づかれ事が無く不安感も取り除け、プライバシーも配慮できる。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】 (導入後3年間)</p> <p>利用者様の転倒転落の事故防止。 介護職員の業務負担軽減につなげ、離職率減少を目指します。</p>			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <p>利用者様にとっても転倒転落の事故防止につながり、介護職員にとっても業務負担軽減につながり双方に大きな効果が期待されます。</p>			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (医療法人社団 心)
 事業所名 (坂の上在宅医療支援医院)
 サービス種別 (短期入所療養介護)

見守り機器の製品名			
バイオソニックセンサー (BSS001-WL-WS1)			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月 10日	1セット	令和2年 12月 1日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p><u>事業概要</u> 身体能力の低下や認知症により、介護サービス利用中に利用者の転倒・転落事故が起きることは少なくない。これを防ぐために利用者の居室を訪問する「訪室」を行い、介護職員は利用者状況を確認する。見守り機器であるバイオソニックセンサーを導入することで、介護職員は訪室せずに利用者の行動変化を感知できるようになり、訪室回数が減った時間を別のケアを提供することが出来るようになる。これにより介護職員の業務負担軽減を行うことができる。</p> <p><u>スケジュール</u> 令和2年9月に申請。交付決定の承認後、12月前半に導入を予定し、メーカーへの取扱説明会の実施を依頼する。以降、随時フォローアップ研修を実施し運用の適正化を図る。</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>利用者への非接触・非拘束での運用が可能のため、人権（尊厳）への配慮ができ、またカメラタイプではないのでプライバシー侵害にも当たらない見守りセンサーである。</p> <p>またナースコールに接続可能の為、異常時のみの訪室となることで個人の生活を阻害させない運用が出来る。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】 (導入後3年間)</p> <p>この見守りセンサーを使用することで認知症の方への対応迅速化、また介護従事者への業務効率化と精神的・肉体的ストレスを軽減でき円滑な見守り環境が出来るような運用を目指す。それと共にケアの質を向上させ、ベッド周りでの転落・転倒を未然に防ぐことが出来る体制を構築する。</p>			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <p>転落・転倒リスクのある利用者を使用することで、起き上がり等、動作時の段階で感知し早めの訪室と声かけが可能となり、骨折等重大な事故を未然に防ぐことができる。</p> <p>特に夜勤時に異常を早く検知できるので、業務の優先順位もつけやすくなり、効率的・効果的な動きを取れる環境になる。</p>			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (株式会社フィユ)
 事業所名 (マ・メゾン花水木長泉)
 サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

見守り機器の製品名			
リコーみまもりベッドセンサーシステム			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和2年 12月 10日	8台	令和2年 12月 10日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>・導入スケジュール：</p> <p>交付決定後30日以内に導入予定</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>・ベッド上の利用者の姿勢や状態を、アイコンで示すことによりプライバシーに配慮している。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <p>達成すべき目標</p> <p>【現状】・転倒・転落リスクのある利用者が非常に多く、入所定員80名に対し、常時、見守りが必要な利用者が40名以上、常に入所している。また、認知症の症状も重度化しており、離床の際に転倒するケースが非常に多く、令和元年度の転倒・転落件数は、月平均5件である。・夜間においては、3名の介護スタッフが、3時間に1回の巡回（合計4回）を行い、利用者の状況を確認しているが、特に見守りが必要な入所者15名に対しては、定期巡回の間に、さらに8回の追加巡回を行っており、合計12回以上の見守りが必要になっている。</p> <p>【目標】・利用者の転倒・転落事故を、月平均1件（80%減）にする。・夜間、特に見守りが必要な利用者の追加巡回は、センサー検知時のみとし、追加巡回回数を2件（80%減）にする。</p>			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <p>・利用者様の転倒転落を予防する。</p> <p>・毎日参考体重測定が出来るので利用者様の軽微な変化も察知できる。</p> <p>・活動履歴レポートを使用し、より良いケアプランの作成が出来ることや、ご家族様への説明材料にも使用できて顧客満足度の向上も見込める。</p>			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所を下線を引くこと。

見守り機器導入(変更)計画書

法人名 (独立行政法人地域医療機能推進機構)
 事業所名 (三島総合病院附属介護老人保健施設)
 サービス種別 (介護老人保健施設)

見守り機器の製品名			
見守り支援ベッドシステム 離床センサー機能内蔵ベッド			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年 1月	10	年 月 日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>当該機器を活用し、ベッド上でのご利用者様の動き(起き上がり・端坐位・離床)を検知することで、転倒転落防止を目的とした個別の適切な見守りケアに繋げていく。</p> <p>導入スケジュール: 令和3年1月中に導入予定</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>当該機器はベッドに内蔵したセンサーを使用するため、ご利用者様が違和感を感じることなく見守りが可能となり、ベッド上でのご利用者様の状態をプライバシーに配慮しながら介護を提供できる。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】 (導入後3年間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様の転倒転落事故の削減。 ・介護職員の負担軽減。 			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様の状態を把握し、個別の適切な介護に繋げていくことができる。 ・ベッド上からの転倒転落の削減が期待できる。 ・従来のマット型センサーに比べ検知率が向上することにより、介護職員の見守り時の精神的および体力的負担の軽減が期待できる。 			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

【見守り機器導入により期待される効果等】

- ・ 現在使用している接触型離床センサーのスイッチの入れ忘れ、電源コードへのつまづき等の事故防止が期待される。
- ・ 高精度な機能による利用者様の転倒・転落事故予防を図れる。
- ・ 離床把握ができることでの、巡回巡視に係わる業務軽減が期待される。

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所を下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 （ 浜北医療生活協同組合 ）
 事業所名 （ 生協デイサービスにじの家 ）
 サービス種別（ 通所介護事業所 ）

見守り機器の製品名			
見守り支援ベッドシステム 離床センサー機能内蔵ベッド パラマウントベッド株式会社製造「眠りSCUN」NN-1520型			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和2年11月25日	2セット	令和2年11月25日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>当該機器を活用し、ベッド上での利用者様の動き（起き上がり・端坐位・離床）を検知することで、転倒転落防止を目的とした個別の適切な見守りケアにつなげていく。</p> <p>導入スケジュール：令和2年11月25日までに導入予定</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>当該機器はベッドに内蔵したセンサーを使用する為、利用者様が違和感を感じることなく見守りが可能となり、ベッド上の利用者様の状態をプライバシーに配慮しながらケアを提供できる。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者様の転倒転落事故の削減。 ・介護職員の負担感の軽減。 			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者様の状態を把握し、個別の適切なケアにつなげていくことができる。 ・ベッドからの転倒転落の減少が期待できる。 ・従来のマット型センサーに比べ検知率が向上していることにより、介護職員の見守り時の精神的肉体的負担の軽減が期待できる。 			

注）変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (浜北医療生活協同組合)
 事業所名 (生協デイサービスきたはまの郷)
 サービス種別 (通所介護事業所)

見守り機器の製品名			
見守り支援ベッドシステム 離床センサー機能内蔵ベッド パラマウントベッド株式会社製造「眠りSCUN」NN-1520型			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和2年11月25日	2セット	令和2年11月25日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>当該機器を活用し、ベッド上での利用者様の動き（起き上がり・端坐位・離床）を検知することで、転倒転落防止を目的とした個別の適切な見守りケアにつなげていく。</p> <p>導入スケジュール：令和2年11月25日までに導入予定</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>当該機器はベッドに内蔵したセンサーを使用する為、利用者様が違和感を感じることなく見守りが可能となり、ベッド上の利用者様の状態をプライバシーに配慮しながらケアを提供できる。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者様の転倒転落事故の削減。 ・介護職員の負担感の軽減。 			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者様の状態を把握し、個別の適切なケアにつなげていくことができる。 ・ベッドからの転倒転落の減少が期待できる。 ・従来のマット型センサーに比べ検知率が向上していることにより、介護職員の見守り時の精神的肉体的負担の軽減が期待できる。 			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 （ 浜北医療生活協同組合 ）

事業所名 （ 生協ショートステイきたはまの郷 ）

サービス種別 （ 短期入所生活介護事業所 ）

見守り機器の製品名			
見守り支援ベッドシステム 離床センサー機能内蔵ベッド パラマウントベッド株式会社製造「眠りSCUN」NN-1520型			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和2年11月25日	2セット	令和2年11月25日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>当該機器を活用し、ベッド上での利用者様の動き（起き上がり・端坐位・離床）を検知することで、転倒転落防止を目的とした個別の適切な見守りケアにつなげていく。</p> <p>導入スケジュール：令和2年11月25日までに導入予定</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>当該機器はベッドに内蔵したセンサーを使用する為、利用者様が違和感を感じることなく見守りが可能となり、ベッド上の利用者様の状態をプライバシーに配慮しながらケアを提供できる。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者様の転倒転落事故の削減。 ・介護職員の負担感の軽減。 			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者様の状態を把握し、個別の適切なケアにつなげていくことができる。 ・ベッドからの転倒転落の減少が期待できる。 ・従来のマット型センサーに比べ検知率が向上していることにより、介護職員の見守り時の精神的肉体的負担の軽減が期待できる。 			

注）変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人 春風会)
 事業所名 (北狩野ケアセンター)
 サービス種別 (小規模多機能居宅介護)

見守り機器の製品名			
シーホネンス 離床センサー「iサポート」機能搭載ベッド AX-72553TS4			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月15日	1台	令和2年12月15日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>今回導入予定の離床センサー内蔵ベッドは、ご利用者様の状態にあわせて見守りの設定ができ居室に訪室せずとも遠隔でご利用者様の状態確認を行うことができる。そのため、適切なタイミングで訪室することができ、ご利用者さまのプライバシーを阻害することなく、転倒・転落などの事故リスク低減につなげることができる。以って、職員の業務効率化と心身負担軽減に努めたい。</p> <p>2020年11月 機器の搬入及び説明会・研修会を実施</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>ベッドに内蔵された加圧式センサーにより、利用者さまの身体に触れることなく見守りを行うことができ、適切なタイミングでの訪室や事故リスクの低減が可能。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <p>① ご利用者さまの転倒・転落ヒヤリハット、事故の削減</p> <p>② 介護職員の見守り業務による精神的・身体的負担の軽減</p>			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <p>ご利用者さまの安全確保に資することが可能。本機を使用することで、訪室せずに正確な起き上がりや離床などの検知が可能となるので、危険を未然に防ぐことが期待できる。また、ベッド内蔵式のセンサーであることから、従来のセンサーのようにベッド周辺へのコード設置が必要ないため、配線への躓きなどによる事故減少も期待できる。</p> <p>従来、単独での離床が心配なご利用者さまに対しては、通常以上の定期巡回などで対応する必要があった。その結果、介護職員の負担が増加する傾向にあったが、本機を活用することで、遠隔でご利用者さまの状態把握が可能となるため、転倒リスクに対する職員の心的負担や、身体的負担の軽減が期待できる。</p>			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所を下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人 春風会)
 事業所名 (北狩野ケアセンター)
 サービス種別 (認知症対応型共同生活介護)

見守り機器の製品名			
シーホネンス 離床センサー「i サポート」機能搭載ベッド AX-72553TS4			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和 2 年 12 月 15 日	1 台	令和 2 年 12 月 15 日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>今回導入予定の離床センサー内蔵ベッドは、ご利用者様の状態にあわせて見守りの設定ができ居室に訪室せずとも遠隔でご利用者様の状態確認を行うことができる。そのため、適切なタイミングで訪室することができ、ご利用者さまのプライバシーを阻害することなく、転倒・転落などの事故リスク低減につなげることができる。以って、職員の業務効率化と心身負担軽減に努めたい。</p> <p>2020 年 11 月 機器の搬入及び説明会・研修会を実施</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>ベッドに内蔵された加圧式センサーにより、利用者さまの身体に触れることなく見守りを行うことができ、適切なタイミングでの訪室や事故リスクの低減が可能。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後 3 年間）</p> <p>① ご利用者さまの転倒・転落ヒヤリハット、事故の削減</p> <p>② 介護職員の見守り業務による精神的・身体的負担の軽減</p>			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <p>ご利用者さまの安全確保に資することが可能。本機を使用することで、訪室せずに正確な起き上がりや離床などの検知が可能となるので、危険を未然に防ぐことが期待できる。また、ベッド内蔵式のセンサーであることから、従来のセンサーのようにベッド周辺へのコード設置が必要ないため、配線への躓きなどによる事故減少も期待できる。</p> <p>従来、単独での離床が心配なご利用者さまに対しては、通常以上の定期巡回などで対応する必要があった。その結果、介護職員の負担が増加する傾向にあったが、本機を活用することで、遠隔でご利用者さまの状態把握が可能となるため、転倒リスクに対する職員の心的負担や、身体的負担の軽減が期待できる。</p>			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (医療法人財団百葉の会)
 事業所名 (介護老人保健施設さきよの郷)
 サービス種別 (介護老人保健施設)

見守り機器の製品名			
見守り支援システム		眠り SCAN (NN-1520)	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2021年 1月 31日	5台	2021年 1月 31日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>眠り SCAN を活用し、睡眠・覚醒・起き上がり・離床をリアルタイムモニターでモニタリングし、睡眠状態のデータを活用することで個別の適切なケアにつなげていく。</p> <p>導入スケジュール：令和3年1月中の導入予定</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>眠り SCAN はベッドのマットレスの下に敷き使用する為、ご利用様が違和感を感じることなく見守りが可能となり、睡眠時や覚醒時の状態をプライバシーに配慮しながらケアを提供できる。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <ul style="list-style-type: none"> リアルタイムモニターでの見守りにより、業務の省力化を図り効率的な職員配置を実現。 ご利用者様の転倒転落事故の削減。 			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ご利用者様の睡眠覚醒状態を把握し、個別の適切なケアにつなげていくことができる。 ベッドからの転倒転落の減少が期待できる。 ご利用者様の体調変化の早期に発見し、迅速な対応が期待できる。 			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (医療法人財団百葉の会)
 事業所名 (メディカルケアハウスリライフ富士)
 サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

見守り機器の製品名			
見守り支援システム		眠り SCAN (NN-1520)	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
2021年 1月 31日	4台	2021年 1月 31日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>眠り SCAN を活用し、睡眠・覚醒・起き上がり・離床をリアルタイムモニターでモニタリングし、睡眠状態のデータを活用することで個別の適切なケアにつなげていく。</p> <p>導入スケジュール：令和3年1月中の導入予定</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>眠り SCAN はベッドのマットレスの下に敷き使用する為、ご利用様が違和感を感じることなく見守りが可能となり、睡眠時や覚醒時の状態をプライバシーに配慮しながらケアを提供できる。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】 (導入後3年間)</p> <ul style="list-style-type: none"> リアルタイムモニターでの見守りにより、業務の省力化を図り効率的な職員配置を実現。 ご利用様の転倒転落事故の削減。 			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ご利用様の睡眠覚醒状態を把握し、個別の適切なケアにつなげていくことができる。 ベッドからの転倒転落の減少が期待できる。 ご利用様の体調変化の早期に発見し、迅速な対応が期待できる。 			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (医療法人財団百葉の会)
 事業所名 (メディカルケアハウスライフ宇東川)
 サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

見守り機器の製品名			
見守り支援システム		眠り SCAN (NN-1520)	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2021年 1月 31日	4台	2021年 1月 31日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>眠り SCAN を活用し、睡眠・覚醒・起き上がり・離床をリアルタイムモニターでモニタリングし、睡眠状態のデータを活用することで個別の適切なケアにつなげていく。</p> <p>導入スケジュール：令和3年1月中の導入予定</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>眠り SCAN はベッドのマットレスの下に敷き使用する為、ご利用様が違和感を感じることなく見守りが可能となり、睡眠時や覚醒時の状態をプライバシーに配慮しながらケアを提供できる。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】 (導入後3年間)</p> <ul style="list-style-type: none"> リアルタイムモニターでの見守りにより、業務の省力化を図り効率的な職員配置を実現。 ご利用者様の転倒転落事故の削減。 			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ご利用者様の睡眠覚醒状態を把握し、個別の適切なケアにつなげていくことができる。 ベッドからの転倒転落の減少が期待できる。 ご利用者様の体調変化の早期に発見し、迅速な対応が期待できる。 			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人 信愛会)
 事業所名 (小規模特別養護老人ホーム 丘ホーム)
 サービス種別 (地域密着型介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
ペイシエントウォッチャー Plus			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年 3月 31日	2台	年 月 日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>個室内での転倒・転落事故防止のため、居室内に職員が入らなくとも、動きの有無を確認できる見守り機器ペイシエントウォッチャーを2台導入し、個室内の状況を遠隔で見守る。</p> <p>令和2年11月までに導入し、特にリスクの高い2名を選抜、導入していく。</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>ペイシエントウォッチャーは機能的にはモーションセンサー付きカメラであるが、プライバシーを配慮して、顔の画像は分かりにくくなっている。まだ画像データもタブレットと機器が直接接続しており、インターネットなどへの流失は無いよう配慮されている。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <p>見守り機器により今まで見えていなかった、個室内での行動を分析し事故の起こりやすい環境について理解を深め、環境面及び、行動面での対策を立て、結果としてペイシエントウォッチャー使用時の個室内での事故発生数を使用していない場合より減少させていく。</p>			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <p>録画機能もあることから、事故発生時の状況を共有しその対策検討が複数の職員共同で実施することが可能となることが期待できる。</p>			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人あやめ会)
 事業所名 (特別養護老人ホームいちごの里)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
パラマウントベッド 離床センサー付ベッド KA-N1410K			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年 1月 31日	8台	令和3年 1月 31日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>(事業概要)</p> <p>今回導入予定の離床センサー付ベッドは、ご利用者様に知られずに違和感を与える事なく、ベッド上での動きを検知することが可能となる。そのためより良いタイミングで安全な介護を提供することを支援できる。また、簡単に操作やセッティングが可能なシステムなので、介護職員の負担軽減や安心感、業務効率の改善が期待できる。</p> <p>(導入スケジュール)</p> <p>令和2年8月 事前調査</p> <p>令和3年1月 導入・使用説明会 随時フォローアップ</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>ベッドに内蔵したセンサーがご利用者様の荷重の変化を検知することで、正確に検知判定が可能である。よって不必要な訪室を減らすことにより、プライバシーに配慮したケアを提供できる。また、巡視の回数を減らし夜間も安眠して頂ける。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】 (導入後3年間)</p> <p>ご利用者様がベッドからの落下を防止する。</p> <p>ご利用者様が一人で移動しようとした時に、迅速に付き添い転倒を防止する。</p> <p>転倒のリスク等に対する、介護職員の身体的・精神的な負担軽減。</p>			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <p>ご利用者様のベッドからの落下防止や、転倒の防止。</p> <p>ベッドにセンサーが内蔵されていることにより、ベッド周辺にセンサーマット等を設置することが不要となり、つまずきなどの危険を排除でき事故等の予防が出来る。</p> <p>職員の負担軽減。</p>			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人慈悲庵)
 事業所名 (介護老人福祉施設第二九重荘)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
見守り支援システム 【眠り SCAN (連動カメラシステム付き)】 非装着・非侵襲センサー (NN-1520)			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和 2 年 12 月 1 日	4 台	令和 2 年 12 月 1 日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>当該機器を活用し、ベッド上でのご利用者様の動き（起き上がり・端坐位・離床）を検知することで、転倒転落防止を目的とした個別の適切な見守りケアにつなげていく。</p> <p>導入スケジュール：令和 2 年 12 月の導入予定</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>当該機器を使用することで「睡眠・覚醒・起き上がり・離床」が分かり、ご利用者様の状態に合わせた見守りが可能となる。ご利用者様の眠りを妨げることがないように目が覚めているタイミングでケアの提供ができます。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後 3 年間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様の転倒転落事故の削減ができる。 ・介護職員の精神的負担感の軽減ができる。 			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様の状態を把握し、個別の適切なケアにつなげていくことができる。 ・ベッドからの転倒転落の減少が期待できる。 ・従来の足置き型センサーに比べ検知率が向上していることにより、介護職員の見守り時の精神的身体的負担軽減が期待できる。 			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人慈悲庵)
 事業所名 (介護老人福祉施設第二九重荘 (ユニット型))
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
見守り支援システム 【眠り SCAN (連動カメラシステム付き)】 非装着・非侵襲センサー (NN-1520)			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和 2 年 12 月 1 日	6 台	令和 2 年 12 月 1 日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>当該機器を活用し、ベッド上でのご利用者様の動き（起き上がり・端坐位・離床）を検知することで、転倒転落防止を目的とした個別の適切な見守りケアにつなげていく。</p> <p>導入スケジュール：令和 2 年 12 月の導入予定</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>当該機器を使用することで「睡眠・覚醒・起き上がり・離床」が分かり、ご利用者様の状態に合わせた見守りが可能となる。ご利用者様の眠りを妨げることがないように目が覚めているタイミングでケアの提供ができます。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】 (導入後 3 年間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様の転倒転落事故の削減ができる。 ・介護職員の精神的負担感の軽減ができる。 			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様の状態を把握し、個別の適切なケアにつなげていくことができる。 ・ベッドからの転倒転落の減少が期待できる。 ・従来の足置き型センサーに比べ検知率が向上していることにより、介護職員の見守り時の精神的身体的負担の軽減が期待できる。 			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人慈悲庵)
 事業所名 (ショートステイ第二九重荘)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

見守り機器の製品名			
見守り支援システム【眠り SCAN（連動カメラシステム付き）】非装着・非侵襲センサー（NN-1520）			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和 2 年 12 月 1 日	1 台	令和 2 年 12 月 1 日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>当該機器を活用し、ベッド上でのご利用者様の動き（起き上がり・端坐位・離床）を検知することで、転倒転落防止を目的とした個別の適切な見守りケアにつなげていく。</p> <p>導入スケジュール：令和 2 年 12 月の導入予定</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>当該機器を使用することで「睡眠・覚醒・起き上がり・離床」が分かり、ご利用者様の状態に合わせた見守りが可能となる。ご利用者様の眠りを妨げることがないように目が覚めているタイミングでケアの提供ができます。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後 3 年間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様の転倒転落事故の削減ができる。 ・介護職員の精神的負担感の軽減ができる。 			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様の状態を把握し、個別の適切なケアにつなげていくことができる。 ・ベッドからの転倒転落の減少が期待できる。 ・従来の足置き型センサーに比べ検知率が向上していることにより、介護職員の見守り時の精神的身体的負担の軽減が期待できる。 			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人修徳会)
 事業所名 (特別養護老人ホームかなや)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
見守り支援ベッドシステム 離床センサー機能内蔵ベッド (KA-N1570)			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2020年12月20日	5台	2020年12月20日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>当該機器を活用し、ベッド上でのご利用者様の動き（起き上がり・端坐位・離床）を検知することで、転倒転落防止を目的とした個別の適切な見守りケアをし、利用者様の安全をはかる。</p> <p>導入スケジュール：令和2年12月中の導入予定</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>当該機器はベッドに内蔵したセンサーを使用する為、ご利用者様が違和感や不快感を感じることなく見守りが可能となる。ベッド上のご利用者様の状態のプライバシーを配慮しケアを提供する。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様の転倒転落による事故の削減。 ・介護職員の負担感の軽減。 			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様の状態を把握し、個別の適切なケアにつなげていくことができる。 ・ベッドからの転倒転落事故の減少が期待できる。 ・従来のマット型センサーに比べ検知率が向上していることにより、介護職員の見守り時の精神的肉体的負担が期待できる。 			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (医療法人財団百葉の会)
 事業所名 (介護老人保健施設星のしずく)
 サービス種別 (介護老人保健施設)

見守り機器の製品名			
見守り支援システム		眠りSCAN (NN-1520)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
2021年 1月 31日	5台	2021年 1月 31日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>眠りSCANを活用し、睡眠・覚醒・起き上がり・離床をリアルタイムモニターでモニタリングし、睡眠状態のデータを活用することで個別の適切なケアにつなげていく。</p> <p>導入スケジュール：令和3年1月中の導入予定</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>眠りSCANはベッドのマットレスの下に敷き使用する為、ご利用様が違和感を感じることなく見守りが可能となり、睡眠時や覚醒時の状態をプライバシーに配慮しながらケアを提供できる。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】 (導入後3年間)</p> <ul style="list-style-type: none"> リアルタイムモニターでの見守りにより、業務の省力化を図り効率的な職員配置を実現。 ご利用様の転倒転落事故の削減。 			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ご利用様の睡眠覚醒状態を把握し、個別の適切なケアにつなげていくことができる。 ベッドからの転倒転落の減少が期待できる。 ご利用様の体調変化の早期に発見し、迅速な対応が期待できる。 			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (医療法人財団百葉の会)
 事業所名 (介護老人保健施設鶴舞乃城)
 サービス種別 (介護老人保健施設)

見守り機器の製品名			
見守り支援システム		眠り SCAN (NN-1520)	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2021年 1月 31日	5台	2021年 1月 31日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>眠り SCAN を活用し、睡眠・覚醒・起き上がり・離床をリアルタイムモニターでモニタリングし、睡眠状態のデータを活用することで個別の適切なケアにつなげていく。</p> <p>導入スケジュール：令和3年1月中の導入予定</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>眠り SCAN はベッドのマットレスの下に敷き使用する為、ご利用様が違和感を感じることなく見守りが可能となり、睡眠時や覚醒時の状態をプライバシーに配慮しながらケアを提供できる。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <ul style="list-style-type: none"> リアルタイムモニターでの見守りにより、業務の省力化を図り効率的な職員配置を実現。 ご利用者様の転倒転落事故の削減。 			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ご利用者様の睡眠覚醒状態を把握し、個別の適切なケアにつなげていくことができる。 ベッドからの転倒転落の減少が期待できる。 ご利用者様の体調変化の早期に発見し、迅速な対応が期待できる。 			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所を下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人修徳会)
 事業所名 (短期入所生活介護事業所かなや)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
見守り支援ベッドシステム 離床センサー機能内蔵ベッド (KA-N1570)			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2020年12月20日	1台	2020年12月20日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>当該機器を活用し、ベッド上でのご利用者様の動き（起き上がり・端坐位・離床）を検知することで、転倒転落防止を目的とした個別の適切な見守りケアをし、利用者様の安全をはかる。</p> <p>導入スケジュール：令和2年12月中の導入予定</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>当該機器はベッドに内蔵したセンサーを使用する為、ご利用者様が違和感や不快感を感じることなく見守りが可能となる。ベッド上のご利用者様の状態のプライバシーを配慮しケアを提供する。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様の転倒転落による事故の削減。 ・介護職員の負担感の軽減。 			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様の状態を把握し、個別の適切なケアにつなげていくことができる。 ・ベッドからの転倒転落事故の減少が期待できる。 ・従来のマット型センサーに比べ検知率が向上していることにより、介護職員の見守り時の精神的肉体的負担が期待できる。 			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 社会福祉法人慈照会
 事業所名 ケアハウスわだの里
 サービス種別 地域密着型特定入居生活介護

見守り機器の製品名			
パラマウントベッド 見守りケアシステム内蔵 低床3モータベッド (KA-N1470J(離床CATCHIII))			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和2年12月31日	2台	令和2年12月31日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>ご利用者を安全に又本人、他者に知られることなく見守りを行うことができるセンサー内蔵のベッドを導入しベッドからの転落・転倒事故防止を行う事を目標とします。また簡単に、ご利用者の状態に合わせたセッティング・操作が可能で、誤報も少ないと考えられる製品を導入し、介護業務の効率化を図り職員の体力的・精神的負担の軽減を目指します。</p> <p>令和1年10月 機器設置事前調査 令和1年11月 機器導入 令和1年12月 機器使用方法説明会 適時、機器使用方法のフォローアップ説明会の実施</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>センサー内蔵型ベッドのため、視覚的にもご本人や他ご利用者の方に知られることなく見守りが可能。また状況確認の訪室回数を減らすことで、ご利用者のプライバシー保護に努める。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】 (導入後3年間)</p> <p>①ご利用者のベッドからの転倒、転落事故の削減 ②効率的な見守りが可能となるため、職員の身体的・精神的負担の軽減 ③ご利用者の行動パターンの把握</p>			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <p>・ご利用者の安全確保 ・誤報が少ないセンサーを使用することで、介護職員の無駄な訪室回数を減らすことができる ・接触型マットセンサーに比べセッティングに手間がいらぬ(マット・配線の設置)また寝心地の異和感がなくなる ・ご利用者の生活リズムを把握することで、個別ケアの充実が図られる ・夜勤業務の不安の軽減</p>			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所を下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (医療法人社団 清秀会)
 事業所名 (介護老人保健施設 ケア・センターひまわり)
 サービス種別 (介護老人保健施設)

見守り機器の製品名			
FBR-N135 PS02/M2			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月15日	10台	令和3年3月15日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>介護職員が利用者の状態に合わせた設定ができるため、利用者様を安全にまた本人に知られる事なく見守ることができ、ベッドからの転倒・転落事故防止を行う事を目標とする。</p> <p>令和3年1月 導入事前打ち合わせ</p> <p>令和3年3月 導入時、機器使用方法フォローアップ研修（その後も適宜行う事とする。）</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>利用者様自信に知られることなく見守りが可能となり、状況確認の巡回の回数を低減することで利用者様のプライバシーを守り、利用者様の安全確保ができる。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <p>認知症のある利用者様や、歩行不安定な利用者様への対応の迅速化、ベッドからの転倒転落防止。</p> <p>介護職員の見守り業務量、身体的ストレスの軽減に伴う介護職員の定着率向上</p>			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <p>介護従事者の時間短縮、精神的・肉体的ストレスの軽減ができる。</p> <p>コロナウイルスや、インフルエンザなどの感染症が流行した際、介護時間の短縮は職員への感染リスクの軽減、結果的に施設内感染を最小限に留める。</p> <p>利用者様に合わせた設定が出来、利用者様の安全が確保できる。</p>			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人斉慎会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム西之島の郷)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名		
見守り機器		パラマウントベッド株式会社「眠り SCAN」NN-1520		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間	
令和 3 年 3 月 1 日	8 台	令和 3 年 3 月 1 日	年 月 日から	年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>入居者のベッドのマットレスの下に「眠り SCAN」本体を設置し、無線 LAN によりデータ通信を行いリアルタイムにパソコンで入居者の状態（睡眠・覚醒・起き上がり・離床）、呼吸数をモニターに表示する。</p>				
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>○モニターは、寮母室内に設置する。</p> <p>○個人情報の管理を適切に行う。</p>				
<p>【機器導入により達成すべき目標】（導入後 3 年間）</p> <p>○居室内での入居者の状態が分かることで、職員の身体的・精神的負担が軽減され、介護職員の離職防止や職場への定着に資する。</p>				
<p>【機器導入により期待される効果等】</p> <p>○居室内での入居者の状態が分かることで、職員の身体的・精神的負担が軽減され、介護職員の離職数が減り、定着率が上がると期待できる。</p>				

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人)

事業所名 (かたくら明和園)

サービス種別 (地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護)

見守り機器の製品名			
株式会社 フランスベッド 見守りケアシステム M2			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和2年11月30日	2台	令和2年11月1日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>ベッドに内蔵された4つの見守りセンサーにより、利用者様の状態に合わせた見守り設定ができるため、過度な訪室による利用者様の精神的負担を少なくするだけでなく、転倒・転落事故の軽減を図ることができる。また、介護職員における身体的、精神的負担軽減を担っており介護業務の効率化が期待できる。</p> <p>2020年 11月 対象機器の導入 2020年 12月 施設内での効果検証、および年次報告書の作成 2021年 1月 年次報告書提出（1年目） 2021年 12月 施設内での効果検証、および年次報告書の作成 2022年 3月 年次報告書提出（2年目） 2023年 2月 施設内での効果検証、および年次報告書の作成 2023年 3月 年次報告書提出（3年目）</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>ベッドには4つのセンサーが内蔵されているため、利用者様が気付くことなく見守りを行うことが可能となり、様々な動作を検知することができるため、プライバシーに配慮した円滑なケアを実施することができる。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者様のベッドからの転倒、転落に係わる事故防止。 ・利用者様の状況把握、分析。 ・介護職員の身体的・精神的負担の軽減 			

機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人齊慎会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム西貝の郷)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド株式会社 「眠り SCAN」 NN-1520	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月25日	8セット	令和3年3月25日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>○パラマウントベッド株式会社の「眠り SCAN」 (NN-1520) を設置 (令和3年3月25日予定) し、無線 LAN によりデータ通信を行いリアルタイムに入居者の状態 (睡眠・覚醒・起き上がり・離床) や呼吸数等をモニターに表示する。</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>○ベッドのマットレスの下に設置して使用するため、入居者ご本人には違和感を与えることなく使用することができる。個人情報の管理は適切に行い、使用時は本人又は家族等に説明し、同意を得る。</p>			
<p>【機器導入により達成すべき目標】 (導入後3年間)</p> <p>○居室内の入居者の状態をモニターで確認できるようになることで、職員の身体的・精神的負担が軽減される。また、入居者の状態に合わせた介護をタイムリーに行うことで転倒事故を未然に防止する。</p>			
<p>【機器導入により期待される効果等】</p> <p>○職員の離職率の減少、介護サービスの質の向上。</p>			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所の下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 （ 社会福祉法人 七恵会 ）

事業所名 （ 在宅複合型施設 長上苑 ）

サービス種別 （ 短期入所生活介護 ）

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド 離床センサー付きベッド KA-N1480F	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2021年 3月 31日	3台	2021年 3月 31日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>現在、ご利用様がベッド上での起き上がり時や、ベッドからの離床時に転落・転倒などが想定される場合、市販の離床センサーを設置したり、訪室回数を増やしたりすることにより見守りを強化することで、事故を未然に防ぐよう対応している。しかしながら、新たな離床センサーの設置は、躓きの原因になったり、ご利用様に違和感を与える原因になることもあり、新たな危険を誘発するケースも多く、その結果、介護職員の見守りへの負担が増加することにも繋がっている。</p> <p>今回、導入予定の離床センサー付きベッドは、ご利用様に違和感を与えることなく、ベッド上での動きを検知することが可能となるため、より適時に安全な介護を提供することを支援でき、また、介護職員の見守りにおいても、適切なタイミングで訪室を判断する一助にもなると考えられるため、ひいては介護職員の負担感の軽減や安心感の醸成にも寄与できると考えられる。</p> <p>2021年 3月 対象機器の導入 2021年 4月 施設内で効果検証、および年次報告書の作成 2022年 3月 年次報告書提出（1年目） 2022年 4月 施設内で効果検証、および年次報告書の作成 2023年 3月 年次報告書提出（2年目） 2023年 4月 施設内で効果検証、および年次報告書の作成 2024年 3月 年次報告書提出（3年目）</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>本機はベッドに内蔵した荷重センサーが荷重の変化を検知することで、従来のセンサーマット等と比較しても正常な検知判定が可能である。よって、ご利用様に違和感を与えることなく、様々な動作を検知することが出来るため、よりプライバシーに配慮したケアを提供することが可能となる。</p>			
<p>【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間） 見守り機器を導入することにより、①介護職員の負担感の軽減、②介護事故の軽減を目的とします。 （検証方法及び目標） ①検証方法：10段階評価表（添付資料 A）を使用して本機を利用した場合の介護業務と本機を使用しなかった場合の職員の介護業務（見守り）の負担感アンケートを比較します。本アンケートを定期的 に実施することにより、見守り感の軽減効果について可視化します。 目標：本機使用により負担感を2割軽減することを目標とします。</p> <p>【②検証方法：介護事故・ヒヤリハットにかかわる報告を6カ月毎に集計し、本機を使用したグループと本機を使用しなかったグループで比較し、本機を導入したことにより介護事故・ヒヤリハットの変化を測定します。</p>			

【機器導入により期待される効果等】

ご利用者様の安全確保、本機の使用により、ご利用者様より正確に起き上がりや離床などの動作を検知することが可能となる。また、従来のセンサーのようにご利用者様の周辺にコードなどを設置する必要がないため、つまずきなどの危険を排除でき、その結果、事故等の予防が期待されます。

介護職員の処遇改善、ベッドからの離床が心配されるご利用者様には離床センサーの使用や通常以上の定期巡回などで対応する必要があるため、介護職員の不安感や負担感が増加する傾向があるが、本機を効果的に活用することにより、ご利用者様のベッド上での動作を正確に検知できるため、職員はご利用者様の動作を把握しながら業務遂行が可能となり、転倒リスク等に対する不安感や負担感を軽減することが期待されます。

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人和光会)
 事業所名 (多少室特別養護老人ホーム朝霧の園)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		見守り支援システム 眠り SCAN	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月30日	5台	令和3年3月30日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>居室での状況が見える化されることで、行動の変化が予測できるようになり職員の精神的負担を減らすことが見込める。また、無駄な訪室回数を減らす事ができ、効率的な業務が行える。</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>センサーで得られた入居者の状態をパソコンや携帯端末でリアルタイムに確認ができるのでプライバシーへの配慮を保つことができる。</p>			
<p>【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <p>介護職員の身体的・精神的負担を軽減する。また職場定着を目指しサービスの向上を図る。</p>			
<p>【機器導入により期待される効果等】</p> <p>入居者の生活や行動に合わせた介護ができ入居者の安全・安心・満足度の向上につながる。また、職員の労働衛生の改善として夜勤の精神的負担の軽減や業務の効率化が見込める。</p>			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所を下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人和光会)
 事業所名 (ユニット型特別養護老人ホーム朝霧の園)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		見守り支援システム 眠り SCAN	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月30日	4台	令和3年3月30日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>居室での状況が見える化されることで、行動の変化が予測できるようになり職員の精神的負担を減らすことが見込める。また、無駄な訪室回数を減らす事ができ、効率的な業務が行える。</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>センサーで得られた入居者の状態をパソコンや携帯端末でリアルタイムに確認ができるのでプライバシーへの配慮を保つことができる。</p>			
<p>【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <p>介護職員の身体的・精神的負担を軽減する。また職場定着を目指しサービスの向上を図る。</p>			
<p>【機器導入により期待される効果等】</p> <p>入居者の生活や行動に合わせた介護ができ入居者の安全・安心・満足度の向上につながる。また、職員の労働衛生の改善として夜勤の精神的負担の軽減や業務の効率化が見込める。</p>			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人和光会)

事業所名 (短期滞在朝霧の園)

サービス種別 (短期入所生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		見守り支援システム 眠り SCAN	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月30日	1台	令和3年3月30日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>居室での状況が見える化されることで、行動の変化が予測できるようになり職員の精神的負担を減らすことが見込める。また、無駄な訪室回数を減らす事ができ、効率的な業務が行える。</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>センサーで得られた入居者の状態をパソコンや携帯端末でリアルタイムに確認ができるのでプライバシーへの配慮を保つことができる。</p>			
<p>【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <p>介護職員の身体的・精神的負担を軽減する。また職場定着を目指しサービスの向上を図る。</p>			
<p>【機器導入により期待される効果等】</p> <p>入居者の生活や行動に合わせた介護ができ入居者の安全・安心・満足度の向上につながる。また、職員の労働衛生の改善として夜勤の精神的負担の軽減や業務の効率化が見込める。</p>			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 （社会福祉法人和光会）

事業所名 （ 地域密着型介護老人福祉施設なごみ ）

サービス種別 （ 介護老人福祉施設 ）

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		見守り支援システム 眠り SCAN	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 3 月 30 日	3 台	令和 3 年 3 月 30 日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>居室での状況が見える化されることで、行動の変化が予測できるようになり職員の精神的負担を減らすことが見込める。また、無駄な訪室回数を減らす事ができ、効率的な業務が行える。</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>センサーで得られた入居者の状態をパソコンや携帯端末でリアルタイムに確認ができるのでプライバシーへの配慮を保つことができる。</p>			
<p>【機器導入により達成すべき目標】（導入後 3 年間）</p> <p>介護職員の身体的・精神的負担を軽減する。また職場定着を目指しサービスの向上を図る。</p>			
<p>【機器導入により期待される効果等】</p> <p>入居者の生活や行動に合わせた介護ができ入居者の安全・安心・満足度の向上につながる。また、職員の労働衛生の改善として夜勤の精神的負担の軽減や業務の効率化が見込める。</p>			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人 慈照会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム浜石の郷(従来型))
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド 眠りSCAN NN-1520	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年 3月31日	5台	令和3年 3月31日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>マットレスの下に敷くだけで、体動などの微弱な振動を捉えて、睡眠、覚醒、呼吸数、起き上がり、離床等の情報がわかり、ご利用者の状態変化の早期発見、転落 転倒防止を行うことを目的とします。</p> <p>令和3年2月機器設置事前調査</p> <p>令和3年3月機器導入</p> <p>令和3年3月機器使用方法説明会</p> <p>適時、機器使用方法のフォローアップ説明会の実施</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>居室が見える化されるため、訪室の回数が減り、ご利用者のプライベートな時間を確保できます。</p>			
<p>【機器導入により達成すべき目標】 (導入後3年間)</p> <p>① ご利用者のベッドからの転落 転倒事故の削減</p> <p>② 効率的な見守りが可能となり、介護職員の身体的・精神的負担の軽減</p> <p>③ ご利用者の行動パターンの把握</p> <p>④ ご利用者の状態変化が把握できる。</p>			
<p>【機器導入により期待される効果等】</p> <p>・ご利用者の安全確保 ・夜間業務の不安軽減 ・介護職員の訪室回数が減ることによりご利用者の眠りを妨げない。 ・呼吸数が測定・記録できるのでその推移を一覧することで体調変化が確認できる。</p>			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人 慈照会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム浜石の郷(ユニット型))
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド 眠りSCAN NN-1520	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年 3月31日	4台	令和3年 3月31日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>マットレスの下に敷くだけで、体動などの微弱な振動を捉えて、睡眠、覚醒、呼吸数、起き上がり離床などの情報が分かり、ご利用者の状態把握や転落 転倒防止を行うことを目的とします。</p> <p>令和3年2月機器設置事前調査</p> <p>令和3年3月機器導入</p> <p>令和3年3月機器使用方法説明会</p> <p>適時、機器使用方法のフォローアップ説明会の実施</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>訪室しなくてもご利用者の状態が分かるので、ご利用者のプライベートな時間を確保できます。</p>			
<p>【機器導入により達成すべき目標】 (導入後3年間)</p> <p>① ご利用者のベッドからの転落 転倒事故の削減</p> <p>② 効率的な見守りが可能となり、介護職員の身体的・精神的負担の軽減</p> <p>③ ご利用者の行動パターンの把握</p> <p>④ ご利用者の状態変化が把握できる。</p>			
<p>【機器導入により期待される効果等】</p> <p>・ご利用者の安全確保 ・夜間業務の不安の軽減 ・介護職員の訪室回数が減ること によりご利用者の安眠の妨げにならない ・呼吸数を測定・記録できるのでその推移を一覧すると体調変化を確認できる。</p>			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人 慈照会)
 事業所名 (浜石の郷短期入所生活介護事業所)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド 眠りSCAN NN-1520	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年 3月31日	1台	令和3年 3月31日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>マットレスの下に敷くだけで、体動などの微弱な振動を捉えて、睡眠、覚醒、呼吸数、起き上がり、離床などの情報が分かり、ご利用者の状態把握や転落・転倒防止を行うことを目標とする。</p> <p>令和3年2月機器設置事前調査</p> <p>令和3年3月機器導入</p> <p>令和3年3月機器使用方法説明会</p> <p>適時、機器使用方法のフォローアップ説明会の実施</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>訪室しなくても、ご利用者の状態が把握できるため、訪室の回数が減り、ご利用者のプライベートな時間を確保できる。</p>			
<p>【機器導入により達成すべき目標】 (導入後3年間)</p> <p>① 効率的な見守りが可能となり、介護職員の身体的・精神的負担が軽減できる。</p> <p>② ご利用者のベッドからの転落・転倒事故の削減ができる。</p> <p>③ ご利用者の行動パターンの把握ができる。</p> <p>④ ご利用者の状態変化が把握できる。</p>			
<p>【機器導入により期待される効果等】</p> <p>・ご利用者の安全確保 ・夜間業務の不安軽減 ・介護職員の訪室回数が減ることによってご利用者の安眠の妨げにならない。 ・呼吸数の測定・記録が可能で、経過記録を辿るとご利用者の体調変化が把握できる。</p>			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入計画書

法人名 (社会福祉法人慶成会)
 事業所名 (特別養護老人ホームグリーンヒルズ東山)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド 眠り SCAN NN-1520	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
3年2月18日	14台	3年2月18日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>入居者の生活習慣の改善、ケアプランの改善、職員の業務負担軽減のため、特別養護老人ホーム(140床)への見守り支援システム「眠り SCAN」14台の導入</p> <p>令和3年2月上旬に導入前説明会・勉強会開催</p> <p>令和3年2月18日導入</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>非接触型のため、睡眠・覚醒や在床・離床のほか、呼吸数等の情報が手元のタブレット等端末機で確認できるので、ご利用者に安心感を与えられる。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】 (導入後3年間)</p> <p>令和2年度 機器の使用方法等の習得と見守りセンサーとしての機能を全職員が使いこなせるよう指導し、ご利用者の安全な生活(事故削減等)の向上を図る。</p> <p>令和3年度 さらに機能(睡眠リズム・バイタル情報)の有効活用を行い、ご利用者へのサービス向上へとつなげる。</p> <p>令和4年度 設置台数を増やし、職員業務効率化とご利用者へのサービス向上へとつなげる。</p>			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の安全な生活環境の向上 (転倒事故削減、エスケープ事故削減、タイムリーな所在・状況確認、全身状態のタイムリー把握) ・職員の動きやすい環境づくり (職員見回り回数の減。優先順位を付けての業務可能。先手の介入可能) 			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。
 導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人 珀寿会)

事業所名 (特別養護老人ホーム 大富陽光園)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		・コールマット徘徊センサーⅢケーブルタイプ ・サイドコールケーブルタイプ (株式会社テクノスジャパン)	
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和3年 3月 31日	コールマット5台 サイドコール4台	令和3年 3月 31日	年 月 日から 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】 見守り機器導入により、事故予防及び職員の心身への負担軽減を図る。			
【利用者のプライバシーへの配慮】 マットを踏むことでセンサーが反応するため訪室の回数が減り、プライバシーを保つことができる。			
【機器導入により達成すべき目標】 (導入後3年間) ・入居者様の転倒転落事故の削減 ・身体拘束者数の削減			
【機器導入により期待される効果等】 ・入居者様の安全確保 ・介護職員の労力の軽減			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 （ 医療法人 清仁会 ）
 事業所名 （ 介護老人保健施設 あかつきの園 ）
 サービス種別（ 介護老人保健施設 ）

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		FB-033 L-6/30VM2 見守りケアシステム内蔵低床 3 モーターベッド	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 2 月 28 日	10 台	令和 3 年 2 月 28 日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>ベッドに内蔵されたセンサーにより、利用者様のベッド上の体動や離床動作を正確に感知し、既存のナースコールと連動し、危険を通知することにより、利用者様の状態と安全を見守り、介護職員の業務負担軽減を目指します。</p> <p>令和 3 年 1 月 機器設置事前調査 令和 3 年 2 月 機器導入及び説明会 以降、年度ごとに使用状況報告。</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>プライバシー保護のためカメラを使用することなく、ベッドに内蔵されたセンサーにより危険予測のアラームをナースコールに通知。</p>			
<p>【機器導入により達成すべき目標】（導入後 3 年間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 利用者様の転倒転落事故の削減 ○ 居室への巡視回数の削減（特に夜勤帯での業務負担の軽減） 			
<p>【機器導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 利用者様の転倒転落事故が削減することにより、受傷減少。 ○ 居室への巡視回数やセンサーの誤作動による駆けつけ対応の削減（介護業務負担の軽減）。 ○ 見守り業務の負担を軽減することにより、介護職員の身体・精神的ストレス軽減し離職防止を目指す。 			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名（ 社会福祉法人 公友会 ）
 事業所名（ しあわせの園 ）
 サービス種別（ 介護老人福祉施設 ）

見守り機器の製品名			
パラマウントベッド 離床センサー付きベッド KA-N1710F			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年 3月 31日	3台	令和3年 3月 31日	年 月 日から 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】 現在、ご利用者様がベッド上での起き上がり時や、ベッドからの離床時に転落・転倒などが想定される場合、市販の離床センサーを設置したり、訪室回数を増やしたりすることにより見守りを強化することで、事故を未然に防ぐよう対応している。しかしながら、新たな離床センサーの設置は、躓きの原因になったり、ご利用者様に違和感を与える原因になることもあり、新たな危険を誘発するケースも多く、その結果、介護職員の見守りへの負担が増加することにも繋がっている。 今回、導入予定の離床センサー付きベッドは、ご利用者様に違和感を与えることなく、ベッド上での動きを検知することが可能となり、より適時に安全な介護を提供することを支援できる。また、介護職員の見守りにおいても、適切なタイミングで訪室を判断する一助にもなると考えられるため、職員の負担感の軽減や安心感の醸成にも寄与できると考えられる。 令和3年3月 対象機器の導入 令和3年4月 施設内で効果検証、および年次報告書の作成 令和4年3月 年次報告書提出（1年目） 令和4年4月 施設内で効果検証、および年次報告書の作成 令和5年3月 年次報告書提出（2年目） 令和5年4月 施設内で効果検証、および年次報告書の作成 令和6年3月 年次報告書提出（3年目）			
【利用者のプライバシーへの配慮】 本機はベッド内に蔵した荷重センサーが荷重の変化を検知することで、従来のセンサーマット等と比較しても正常な検知判定が可能である。よって、ご利用者様に違和感を与えることなく、様々な動作を検知することが出来るため、よりプライバシーに配慮したケアを提供することが可能となる。			
【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間） 見守り機器を導入することにより、①介護職員の負担感の軽減、②介護事故の軽減を目的とします。 （検証方法及び目標） ①検証方法：10段階評価表（添付資料 A）を使用して本機を利用した場合の介護業務と本機を使用しなかった場合の職員の介護業務（見守り）の負担感アンケートを比較します。本アンケートを定期的の実施することにより、見守り感の軽減効果について可視化します。 目標：本機使用により負担感を2割軽減することを目標とします。 【②検証方法：介護事故・ヒヤリハットにかかわる報告を6カ月毎に集計し、本機を使用したグループと本機を使用しなかったグループで比較し、本機を導入したことにより介護事故・ヒヤリハットの変化を測定します。			

【見守り機器導入により期待される効果等】

ご利用者様の安全確保、本機の使用により、ご利用者様より正確に起き上がりや離床などの動作を検知することが可能となる。また、従来のセンサーのようにご利用者様の周辺にコードなどを設置する必要がないため、つまずきなどの危険を排除でき、その結果、事故等の予防が期待されます。

介護職員の処遇改善、ベッドからの離床が心配されるご利用者様には離床センサーの使用や通常以上の定期巡回などで対応する必要があるため、介護職員の不安感や負担感が増加する傾向があるが、本機を効果的に活用することにより、ご利用者様のベッド上での動作を正確に検知できるため、職員はご利用者様の動作を把握しながら業務遂行が可能となり、転倒リスク等に対する不安感や負担感を軽減することが期待されます。

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 （ 社会福祉法人 公友会 ）
 事業所名 （ しあわせの園 ）
 サービス種別 （ 短期入所生活介護 ）

見守り機器の製品名			
パラマウントベッド 離床センサー付きベッド KA-N1710F			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年 3月 31日	1台	令和3年 3月 31日	年 月 日から 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】 現在、ご利用様がベッド上での起き上がり時や、ベッドからの離床時に転落・転倒などが想定される場合、市販の離床センサーを設置したり、訪室回数を増やしたりすることにより見守りを強化することで、事故を未然に防ぐよう対応している。しかしながら、新たな離床センサーの設置は、躓きの原因になったり、ご利用様に違和感を与える原因になることもあり、新たな危険を誘発するケースも多く、その結果、介護職員の見守りへの負担が増加することにも繋がっている。 今回、導入予定の離床センサー付きベッドは、ご利用様に違和感を与えることなく、ベッド上での動きを検知することが可能となり、より適時に安全な介護を提供することを支援できる。また、介護職員の見守りにおいても、適切なタイミングで訪室を判断する一助にもなると考えられるため、職員の負担感の軽減や安心感の醸成にも寄与できると考えられる。			
令和3年3月 対象機器の導入 令和3年4月 施設内で効果検証、および年次報告書の作成 令和4年3月 年次報告書提出（1年目） 令和4年4月 施設内で効果検証、および年次報告書の作成 令和4年3月 年次報告書提出（2年目） 令和5年4月 施設内で効果検証、および年次報告書の作成 令和6年3月 年次報告書提出（3年目）			
【利用者のプライバシーへの配慮】 本機はベッドに内蔵した荷重センサーが荷重の変化を検知することで、従来のセンサーマット等と比較しても正常な検知判定が可能である。よって、ご利用様に違和感を与えることなく、様々な動作を検知することが出来るため、よりプライバシーに配慮したケアを提供することが可能となる。			
【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間） 見守り機器を導入することにより、①介護職員の負担感の軽減、②介護事故の軽減を目的とします。 （検証方法及び目標） ①検証方法：10段階評価表（添付資料 A）を使用して本機を利用した場合の介護業務と本機を使用しなかった場合の職員の介護業務（見守り）の負担感アンケートを比較します。本アンケートを定期的 に実施することにより、見守り感の軽減効果について可視化します。 目標：本機使用により負担感を2割軽減することを目標とします。 【②検証方法：介護事故・ヒヤリハットにかかわる報告を6カ月毎に集計し、本機を使用したグループと本機を使用しなかったグループで比較し、本機を導入したことにより介護事故・ヒヤリハットの変化を測定します。			

【見守り機器導入により期待される効果等】

ご利用者様の安全確保、本機の使用により、ご利用者様より正確に起き上がりや離床などの動作を検知することが可能となる。また、従来のセンサーのようにご利用者様の周辺にコードなどを設置する必要がないため、つまずきなどの危険を排除でき、その結果、事故等の予防が期待されます。

介護職員の処遇改善、ベッドからの離床が心配されるご利用者様には離床センサーの使用や通常以上の定期巡回などで対応する必要があるため、介護職員の不安感や負担感が増加する傾向があるが、本機を効果的に活用することにより、ご利用者様のベッド上での動作を正確に検知できるため、職員はご利用者様の動作を把握しながら業務遂行が可能となり、転倒リスク等に対する不安感や負担感を軽減することが期待されます。

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入(変更)計画書

法人名 (社会福祉法人 南浜名湖会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム 光湖苑)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
フランスベッド 低床3モーターベッド 見守りケアシステム FBR-N132 W2/M2			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和 3年 3月19日	5 台	令和 3年 3月19日	年 月 日から 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】			
<p><事業概要></p> <p>ベッドに内蔵された4つの見守りセンサーにより、利用者様の状態に合わせ、見守り設定ができるため、利用者様の状態確認を遠隔で行うことができ、利用者様の精神的負担を軽減しながら、安全の確保、転倒、転落事故の減少、介護職員の精神的、身体的負担軽減も行うことができ、介護業務における効率化を図ることができる。</p> <p><導入スケジュール></p> <p>令和3年 3月19日 機器導入、機械使用方法説明会実施</p>			
【利用者のプライバシーへの配慮】			
<p>ベッドへ4つの見守りセンサーが内蔵されているため、利用者様が気づくことなく見守りを行うことが可能となり、転倒、転落等の事故防止を図ることができる。</p>			
【見守り機器導入により達成すべき目標】(導入後3年間)			
<p>① 利用者様の転倒、転落事故の削減</p> <p>② 利用者様の状態把握・分析</p> <p>③ 介護職員の見守り業務量及び精神的、身体的負担軽減</p>			
【見守り機器導入により期待される効果等】			
<p>① 利用者様の転倒、転落事故の削減、事故内容の重症化の軽減</p> <p>② 1日を通しての状態把握ができ、介護の質の向上を図る</p> <p>③ 介護職員の負担軽減を図ることで、介護離職を防ぐ</p>			

注)変更計画書の場合は、変更した箇所の下線を引くこと。

見守り機器導入(変更)計画書

法人名 (社会福祉法人 南浜名湖会)
 事業所名 (老人短期入所事業 光湖苑)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

見守り機器の製品名			
フランスベッド 低床3モーターベッド 見守りケアシステム FBR-N132 W2/M2			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和 3年 3月19日	1 台	令和 3年 3月19日	年 月 日から 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】			
<p><事業概要></p> <p>ベッドに内蔵された4つの見守りセンサーにより、利用者様の状態に合わせ、見守り設定ができるため、利用者様の状態確認を遠隔で行うことができ、利用者様の精神的負担を軽減しながら、安全の確保、転倒、転落事故の減少、介護職員の精神的、身体的負担軽減も行うことができ、介護業務における効率化を図ることができる。</p> <p><導入スケジュール></p> <p>令和3年 3月19日 機器導入、機械使用方法説明会実施</p>			
【利用者のプライバシーへの配慮】			
<p>ベッドへ4つの見守りセンサーが内蔵されているため、利用者様が気づくことなく見守りを行うことが可能となり、転倒、転落等の事故防止を図ることができる。</p>			
【見守り機器導入により達成すべき目標】(導入後3年間)			
<p>① 利用者様の転倒、転落事故の削減</p> <p>② 利用者様の状態把握・分析</p> <p>③ 介護職員の見守り業務量及び精神的、身体的負担軽減</p>			
【見守り機器導入により期待される効果等】			
<p>① 利用者様の転倒、転落事故の削減、事故内容の重症化の軽減</p> <p>② 1日を通しての状態把握ができ、介護の質の向上を図る</p> <p>③ 介護職員の負担軽減を図ることで、介護離職を防ぐ</p>			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人ひかりの園)
 事業所名 (静光園)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		株式会社モルテン テルサコール	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2021年 3月 1日	13台	2021年 3月 1日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>ベッドからの離床時に転倒する可能性のあるご利用者のベッドマットを本器に取り換えることにより、特に夜間、トイレへ行こうとされるご利用者、徘徊されるご利用者などの立ち上がる行動を早期に察知することで、転倒事故の防止に寄与できると考える。</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>本器は外見上は一般のベッドマットと変わりがないため、同室者や外来者から特別な目で見られることもなく、ご本人のプライバシーは十分守られるものと考えます。</p>			
<p>【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <p>ベッドからの離床時における転倒事故の半減。</p>			
<p>【機器導入により期待される効果等】</p> <p>本器を使用することにより、職員の手薄になる時間帯の離床行動を早期に察知できるため、ご利用者の転倒事故を防止することが期待できる。また、本器を使用しているご利用者は、離床時における転倒事故の可能性が高い方であるという職員へ意識付けにより、見守りそのものが、より慎重に注意深くなることが期待される。</p>			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人 和松会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム 松寿園)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
パラマウントベッド テクノスジャパン		離床センサー付きベッド KA-N1720F コールマット 徘徊コールHC-3	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月31日	5台	令和3年3月31日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>現在、ご利用者様がベッド上での起き上がり時や、ベッドからの離床時に転落・転倒などが想定される場合、訪室回数を増やしたりすることにより見守りを強化することで、事故を未然に防ぐよう対応している。しかしながら、介護職員の見守りへの負担が増加することにも繋がっている。</p> <p>今回、導入予定の離床センサー付きベッドは、ご利用者様に違和感を与えることなく、ベッド上での動きを検知、コールマットはマットを踏むことで転倒予防・徘徊の動きを検知。より適時に安全な介護を提供することを支援でき、また、介護職員の見守りにおいても、適切なタイミングで訪室を判断する一助にもなると考えられるため、ひいては介護職員の負担感の軽減や安心感の醸成にも寄与できると考えられる。</p> <p>2021年3月 対象機器の導入 2021年4月 施設内で効果検証 2022年4月 施設内で効果検証 2023年4月 施設内で効果検証</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>離床センサー付ベッドは内蔵した荷重センサーが荷重の変化を検知する、コールマットはマットを踏むことで正常な検知判定が可能である。よって、ご利用者様に違和感を与えることなく、様々な動作を検知することが出来るため、利用者を監視することなくプライバシーに配慮したケアを提供することが可能となる。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <p>見守り機器を導入することにより、①介護職員の負担感の軽減、②介護事故の軽減を目的とします。（検証方法及び目標）</p> <p>①検証方法：10段階評価表（添付資料A）を使用して本機を利用した場合の介護業務と本機を使用しなかった場合の職員の介護業務（見守り）の負担感アンケートを比較します。本アンケートを定期的実施することにより、見守り感の軽減効果について可視化します。 目標：本機使用により負担感を2割軽減することを目標とします。</p> <p>②検証方法：介護事故・ヒヤリハットにかかわる報告を6カ月毎に集計し、本機を使用したグループと本機を使用しなかったグループで比較し、本機を導入したことにより介護事故・ヒヤリハットの変化を測定します。</p>			

【見守り機器導入により期待される効果等】

ご利用者様の安全確保、本機の使用により、ご利用者様より正確に起き上がりや離床などの動作、転倒予防・徘徊を検知することが可能となる。その結果、事故等の予防が期待される。

介護職員の頻回訪室の軽減等、介護業務の効率化により継続して就労しやすい環境に寄与する。

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人 三和会)
 事業所名 (介護老人福祉施設 第二砂丘寮)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
パラマウントベッド 離床センサー付きベッド KA-N1720F			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2021年 3月 31日	9台	2021年 3月 31日	年 月 日から 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

現在、ご利用者様がベッド上での起き上がり時や、ベッドからの離床時に転落・転倒などが想定される場合、市販の離床センサーを設置したり、訪室回数を増やしたりすることにより見守りを強化することで、事故を未然に防ぐよう対応している。しかしながら、新たな離床センサーの設置は、躓きの原因になったり、ご利用者様に違和感を与える原因になることもあり、新たな危険を誘発するケースも多く、その結果、介護職員の見守りへの負担が増加することにも繋がっている。

今回、導入予定の離床センサー付きベッドは、ご利用者様に違和感を与えることなく、ベッド上での動きを検知することが可能となるため、より適時に安全な介護を提供することを支援でき、また、介護職員の見守りにおいても、適切なタイミングで訪室を判断する一助にもなると考えられるため、ひいては介護職員の負担感の軽減や安心感の醸成にも寄与できると考えられる。

2021年3月 対象機器の導入
 2021年4月 施設内で効果検証、および年次報告書の作成
 2022年3月 年次報告書提出（1年目）
 2022年4月 施設内で効果検証、および年次報告書の作成
 2023年3月 年次報告書提出（2年目）
 2023年4月 施設内で効果検証、および年次報告書の作成
 2024年3月 年次報告書提出（3年目）

【利用者のプライバシーへの配慮】

本機はベッドに内蔵した荷重センサーが荷重の変化を検知することで、従来のセンサーマット等と比較しても正常な検知判定が可能である。よって、ご利用者様に違和感を与えることなく、様々な動作を検知することが出来るため、よりプライバシーに配慮したケアを提供することが可能となる。

【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）

見守り機器を導入することにより、①介護職員の負担感の軽減、②介護事故の軽減を目的とします。

（検証方法及び目標）

①検証方法：10段階評価表（添付資料A）を使用して本機を利用した場合の介護業務と本機を使用しなかった場合の職員の介護業務（見守り）の負担感アンケートを比較します。本アンケートを定期的実施することにより、見守り感の軽減効果について可視化します。

目標：本機使用により負担感を2割軽減することを目標とします。

②検証方法：介護事故・ヒヤリハットにかかわる報告を6カ月毎に集計し、本機を使用したグループと本機を使用しなかったグループで比較し、本機を導入したことにより介護事故・ヒヤリハットの変化を測定します。

【見守り機器導入により期待される効果等】

ご利用者の安全確保、本機の使用により、ご利用者より正確に起き上がりや離床などの動作を検知することが可能となる。また、従来のセンサーのようにご利用者の周辺にコードなどを設置する必要がないため、つまずきなどの危険を排除でき、その結果、事故等の予防が期待されます。

介護職員の処遇改善、ベッドからの離床が心配されるご利用者様には離床センサーの使用や通常以上の定期巡回などで対応する必要があるため、介護職員の不安感や負担感が増加する傾向があるが、本機を効果的に活用することにより、ご利用者のベッド上での動作を正確に検知できるため、職員はご利用者の動作を把握しながら業務遂行が可能となり、転倒リスク等に対する不安感や負担感を軽減することが期待されます。

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 （ 社会福祉法人 三和会 ）
 事業所名 （ 介護老人福祉施設 第二砂丘寮 ）
 サービス種別 （ 短期入所生活介護 ）

見守り機器の製品名			
パラマウントベッド 離床センサー付きベッド KA-N1720F			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2021年 3月 31日	1台	2021年 3月 31日	年 月 日から 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】			
<p>現在、ご利用者様がベッド上での起き上がり時や、ベッドからの離床時に転落・転倒などが想定される場合、市販の離床センサーを設置したり、訪室回数を増やしたりすることにより見守りを強化することで、事故を未然に防ぐよう対応している。しかしながら、新たな離床センサーの設置は、躓きの原因になったり、ご利用者様に違和感を与える原因になることもあり、新たな危険を誘発するケースも多く、その結果、介護職員の見守りへの負担が増加することにも繋がっている。</p> <p>今回、導入予定の離床センサー付きベッドは、ご利用者様に違和感を与えることなく、ベッド上での動きを検知することが可能となるため、より適時に安全な介護を提供することを支援でき、また、介護職員の見守りにおいても、適切なタイミングで訪室を判断する一助にもなると考えられるため、ひいては介護職員の負担感の軽減や安心感の醸成にも寄与できると考えられる。</p>			
<p>2021年 3月 対象機器の導入 2021年 4月 施設内で効果検証、および年次報告書の作成 2022年 3月 年次報告書提出（1年目） 2022年 4月 施設内で効果検証、および年次報告書の作成 2023年 3月 年次報告書提出（2年目） 2023年 4月 施設内で効果検証、および年次報告書の作成 2024年 3月 年次報告書提出（3年目）</p>			
【利用者のプライバシーへの配慮】			
<p>本機はベッドに内蔵した荷重センサーが荷重の変化を検知することで、従来のセンサーマット等と比較しても正常な検知判定が可能である。よって、ご利用者様に違和感を与えることなく、様々な動作を検知することが出来るため、よりプライバシーに配慮したケアを提供することが可能となる。</p>			
【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）			
<p>見守り機器を導入することにより、①介護職員の負担感の軽減、②介護事故の軽減を目的とします。 （検証方法及び目標）</p> <p>①検証方法：10段階評価表（添付資料A）を使用して本機を利用した場合の介護業務と本機を使用しなかった場合の職員の介護業務（見守り）の負担感アンケートを比較します。本アンケートを定期的に実施することにより、見守り感の軽減効果について可視化します。 目標：本機使用により負担感を2割軽減することを目標とします。</p> <p>②検証方法：介護事故・ヒヤリハットにかかわる報告を6カ月毎に集計し、本機を使用したグループと本機を使用しなかったグループで比較し、本機を導入したことにより介護事故・ヒヤリハットの変化を測定します。</p>			

【見守り機器導入により期待される効果等】

ご利用者様の安全確保、本機の使用により、ご利用者様より正確に起き上がりや離床などの動作を検知することが可能となる。また、従来のセンサーのようにご利用者様の周辺にコードなどを設置する必要がないため、つまずきなどの危険を排除でき、その結果、事故等の予防が期待されます。

介護職員の処遇改善、ベッドからの離床が心配されるご利用者様には離床センサーの使用や通常以上の定期巡回などで対応する必要があるため、介護職員の不安感や負担感が増加する傾向があるが、本機を効果的に活用することにより、ご利用者様のベッド上での動作を正確に検知できるため、職員はご利用者様の動作を把握しながら業務遂行が可能となり、転倒リスク等に対する不安感や負担感を軽減することが期待されます。

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入 (変更) 計画書

法人名 (社会福祉法人 寿康会)

事業所名 (特別養護老人ホーム 徳風園)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
見守りケアシステムM2 (フランスベッド) FBR-N135 W2/M2			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和3年 3月31日	5台	令和3年 3月 31日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>今まで据え置き式センサーマットを中心に見守りケアを行ってきました。しかしそれでは、転倒後に駆け付ける例が起り予防効果が薄かったと思われます。そこで、昨年度のICT事業でAIベットを購入させて頂き、利用者の状態に合わせた設定ができるAIベットでは、事故が無くなりました。そして、職員の過度な見守り軽減にもつながり、精神的負担が減ったとの声が聞かれます。しかし、まだセンサーマット使用者もいるので、切替えが必要と考えています。他の見守り機器もデモ等で検討しましたが、AIベット程の効果が期待できず、今回もAIベットを導入したいと希望します。</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・センサーマットを外せるので、本人や同居者に知られることなく、利用者の安全を確保することができます。 ・不要な訪室を減らすことができるので、プライバシー配慮となります。 			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】 (導入後3年間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベット周囲での転倒転落事故を未然に防ぎベット周囲での骨折事故「0」にする。 ・介護職員の精神的負担をより軽減する。 			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベット周囲がセンサーマットを無くすことでスッキリし、マットに足を引っ掛け転倒するリスクの回避 			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人たんぽぽ会)
 事業所名 (芳川の里)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		テルサコール	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年 2月 26日	5台	令和3年 2月 26日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>見守り機能を搭載した耐圧分散式マットレスを導入することで、転倒転落等の事故を防止できる。交付決定後、令和3年2月26日頃を目途に商品の納品を予定し、令和3年3月31日までに事業報告書を提出できるようにする。</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>マットレスに見守りセンサーが内蔵されていることで、設置型のセンサーのように監視されているような状況が回避できる。また、センサーを活用することで職員による unnecessary な巡視が減るため必要時の介護を受けることができる</p>			
<p>【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ベッド周りで起きる転倒・転落事故の減少。 2. 転倒事故の発生リスクが軽減されることで、巡視業務を効率化する。 			
<p>【機器導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マットレスに内蔵されたセンサーにより、必要時に介護を提供することができる。 ・転落転倒等のリスクが軽減され、受傷の減少が期待できる。 ・介護職員の身体的・精神的な負担が軽減され離職率の低下が期待できる。 			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所の下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 （ 社会福祉法人たんぼぼ会 ）
 事業所名 （ いしはらの里 ）
 サービス種別 （ 地域密着型介護老人福祉施設 ）

機器の種別		機器の製品名		
見守り機器		テルサコール		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間	
令和3年 2月 26日	3台	令和3年 2月 26日	年 月 日から	年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>見守り機能を搭載した耐圧分散式マットレスを導入することで、転倒転落等の事故を防止できる。交付決定後、令和3年2月26日頃を目途に商品の納品を予定し、令和3月31日までに事業報告書を提出できるようにする。</p>				
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>マットレスに見守りセンサーが内蔵されていることで、設置型のセンサーのように監視されているような状況を回避できる。また、センサーを活用することで職員による不必要な巡視が減るため必要時の介護を受けることができる。</p>				
<p>【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ベッド周りで起きる転倒・転落事故の減少。 2. 転倒事故の発生リスクが軽減されることで、巡視業務を効率化する。 				
<p>【機器導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マットレスに内蔵されたセンサーにより、必要時に介護を提供することができる。 ・転落転倒等のリスクが軽減され、受傷の減少が期待できる。 ・介護職員の身体的・精神的な負担が軽減され離職率の低下が期待できる。 				

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 （ 社会福祉法人 嬰育会 ）

事業所名 （ 特別養護老人ホーム 福聚荘 ）

サービス種別 （ 介護老人福祉施設 ）

機器の種別	機器の製品名		
見守り機器	フランスベッド 離床センサー付ベッド FBD-N936 PS02/SU M2		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月20日	4台	令和3年3月20日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>（事業概要）</p> <p>離床センサー付きベッドの導入により、転倒・転落事故の危険性のある利用者様の動きを検知し、ナースコールで知らせるため、事故防止と介護職員の見守り業務の負担軽減に期待できる。（以前に離床センサー付きベッドを導入したが、まだ導入されていないベッドが多くあるため）</p> <p>（導入スケジュール）</p> <p>令和3年3月 機器導入・機器使用方法説明</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>ベッド内蔵型である為、ご利用者様に違和感を与えることなく様々な動作を正確に検知する事ができる。よって不要な訪室の減少につながり、よりプライバシーに配慮したケアの提供を行う事が可能となる。</p>			
<p>【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <p>ベッドからの転倒・転落事故を減少し、利用者様が安全に安心して生活できる。介護職員の労力の削減、業務内容の改善を図り、身体的・精神的負担の軽減につなげる。</p>			
<p>【機器導入により期待される効果等】</p> <p>ベッド上での利用者様の動きを正確に検知できるため、転倒、転落の危険をより迅速に回避する事ができ、安全確保が図れる。介護職員の労力の大幅な軽減、時間短縮等の業務内容の改善により「働きやすい職場環境」の実現、職員の定着率アップが期待される。</p>			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人 嬰育会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム福聚荘 (ユニット))
 サービス種別 (ユニット型地域密着型介護老人福祉施設)

機器の種別	機器の製品名		
見守り機器	フランスベッド 離床センサー付ベッド FBD-N936 PS02/SU M2		
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月20日	1台	令和3年3月20日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>(事業概要)</p> <p>離床センサー付きベッドの導入により、転倒・転落事故の危険性のある利用者様の動きを検知し、ナースコールで知らせるため、事故防止と介護職員の見守り業務の負担軽減に期待できる。(以前に離床センサー付きベッドを導入したが、まだ導入されていないベッドが多くあるため)</p> <p>(導入スケジュール)</p> <p>令和3年3月 機器導入・機器使用方法説明</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>ベッド内蔵型である為、ご利用者様に違和感を与えることなく様々な動作を正確に検知する事ができる。よって不要な訪室の減少につながり、よりプライバシーに配慮したケアの提供を行う事が可能となる。</p>			
<p>【機器導入により達成すべき目標】 (導入後3年間)</p> <p>ベッドからの転倒・転落事故を減少し、利用者様が安全に安心して生活できる。介護職員の労力の削減、業務内容の改善を図り、身体的・精神的負担の軽減につなげる。</p>			
<p>【機器導入により期待される効果等】</p> <p>ベッド上での利用者様の動きを正確に検知できるため、転倒、転落の危険をより迅速に回避する事ができ、安全確保が図れる。介護職員の労力の大幅な軽減、時間短縮等の業務内容の改善により「働きやすい職場環境」の実現、職員の定着率アップが期待される。</p>			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 （ 社会福祉法人 秀生会 ）
 事業所名 （ 特別養護老人ホームヒューマンヴィラ伊豆 ）
 サービス種別 （ 介護老人福祉施設 ）

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド株式会社 「眠り SCAN NN-1520」	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月26日	5台	令和3年3月26日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>見守り機器導入により、介護職員の負担軽減ならびに入居者の事故防止に努める。</p> <p>令和3年3月26日までに納品。併せて職員への機器使用方法のフォローアップ説明会を適宜実施。</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本システム導入にあたりご入居者及びご家族に使用目的・機能について事前に説明する。 ・個人情報の管理を適切に行う。 			
<p>【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居室内での入居者の状態が把握できることで、職員の身体的・精神的負担が軽減され、介護職員の離職防止に努める。 ・入居者の状態が把握できることで転倒・転落の事故防止に繋げる。 			
<p>【機器導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居室内での入居者の状態が把握できることで、職員の身体的・精神的負担が軽減され、介護職員の離職防止及び定着率が上がると期待できる。 ・入居者の離床を把握することで転倒・転落のリスクが軽減される。 			

注）変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人 秀生会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム ヴィラージュ富士)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド株式会社 「エスパシアシリーズベッド KA-N1820C (離床センサーベッド)」 「ナースコール中継ユニット NU-18G0 」	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 3 月 26 日	4 台	令和 3 年 3 月 26 日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>見守り機器導入により、介護職員の負担軽減ならびに入居者の事故防止に努める。</p> <p>令和 3 年 3 月 26 日までに納品。併せて職員への機器使用方法のフォローアップ説明会を適宜実施。</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本システム導入にあたりご入居者及びご家族に使用目的・機能について事前に説明する。 ・個人情報の管理を適切に行う。 			
<p>【機器導入により達成すべき目標】（導入後 3 年間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居室内での入居者の状態が把握できることで、職員の身体的・精神的負担が軽減され、介護職員の離職防止に努める。 ・入居者の状態が把握できることで転倒・転落の事故防止に繋げる。 			
<p>【機器導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居室内での入居者の状態が把握できることで、職員の身体的・精神的負担が軽減され、介護職員の離職防止及び定着率が上がると期待できる。 ・入居者の離床を把握することで転倒・転落のリスクが軽減される。 			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 （ 社会福祉法人 秀生会 ）
 事業所名（ 介護老人保健施設富士中央ケアセンター ）
 サービス種別（ 介護老人保健施設 ）

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		パラマウントベッド株式会社 「眠り SCAN NN-1520」	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月26日	10台	令和3年3月26日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>見守り機器導入により、介護職員の負担軽減ならびに入居者の事故防止に努める。</p> <p>令和3年3月26日までに納品。併せて職員への機器使用方法のフォローアップ説明会を適宜実施。</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本システム導入にあたりご入居者及びご家族に使用目的・機能について事前に説明する。 ・個人情報の管理を適切に行う。 			
<p>【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居室内での入居者の状態が把握できることで、職員の身体的・精神的負担が軽減され、介護職員の離職防止に努める。 ・入居者の状態が把握できることで転倒・転落の事故防止に繋げる。 			
<p>【機器導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居室内での入居者の状態が把握できることで、職員の身体的・精神的負担が軽減され、介護職員の離職防止及び定着率が上がると期待できる。 ・入居者の離床を把握することで転倒・転落のリスクが軽減される。 			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名（社会福祉法人 富水会）

事業所名（介護老人福祉施設第2開寿園）

サービス種別（介護老人福祉施設）

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		フランスベッド 低床3モータベッド(FB-033 L-6 30V M-2)	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年 3月10日	2台	令和3年 3月10日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>ベッドに内蔵した4つの荷重センサが利用者様のベッド上の体動を正確に感知し、離床予知により、ベッドからの転倒・転落事故防止を行うことを目標とする。正確なアラームで誤報が少ない製品の導入により、介護業務の改善を図り、職員の体力的・精神的負担の軽減を目指す。</p> <p>令和3年2月 機器設置事前調査</p> <p>令和3年3月 機器導入・機器使用方法説明会</p> <p>随時、機器使用方法の追加説明会を実施</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>センサ内臓ベッドの為、ご本人や他の利用者様にも気づかれることなく見守りを行うことができる。また、正確なアラームにより、訪室回数を減らすことができ、プライバシー保護にもつながる。</p>			
<p>【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <p>利用者様のベッドからの転倒・転落事故の減少</p> <p>見守りの効率化による介護業務の負担軽減</p>			
<p>【機器導入により期待される効果等】</p> <p>利用者様の事故防止・安全確保</p> <p>利用者様のベッド上の体動や離床動作情報の把握ができ、個別ケアにつなげることができる。</p> <p>過度な訪室をする必要がなくなり、職員の心理的負担の軽減を図ることができる。</p>			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人 華翔会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム 南二日町)
 サービス種別 (特別養護老人ホーム)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		EPS センサー	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
R3年3月15日	2台	R3年3月15日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>シスメックス社の EPS センサーを令和3年3月（補助金交付決定次第）に導入することで、利用者様の事故防止ならびに職員の負担軽減に資する。</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>EPS センサーを使用するにあたり利用者または家族に説明を行い同意が得られた場合のみ使用することとし、機器使用前と周辺環境が変わらないよう努める。本機器は（小型/ワイヤレス）であるため設置に当たり利用者に違和感を与えにくい。定期的に設置状況を確認する。</p>			
<p>【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ●利用者の転倒/転落の防止、軽減を図る。 ●頻回な見守りのための訪室による介護職員の身体的・心理的負担の軽減を図る。 ●不要不急な訪室を減少させることにより、特に夜間における業務改善を図る。 			
<p>【機器導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●EPS センサーの導入により、転倒/転落リスクのある利用者の動きを検知し呼び出しを行う事で自己リスクの減少が期待できる。 ●転倒/転落リスクのある利用者の見守りをする為の頻回な訪室を減少させることで介護職員の負担軽減が期待できる。 ●EPS センサーの導入により見守り業務の改善がされ介護職員が就労しやすい環境構築が期待できる。 			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 （ 医療法人沖繩徳洲会 ）
 事業所名 （ 介護老人保健施設 静岡徳洲苑 ）
 サービス種別 （ 介護老人保健施設 ）

機器の種別		機器の製品名		
見守り機器		ライフレンズ		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間	
2021年 3 月 30 日	10 台	2021年 2 月 17 日	年 月 日から 年 月 日まで	
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>2月10日パナソニック担当者、システム構築部門メンバーによる現地調査</p> <p>2月下旬 正式発注後機器構成・導入工事 Wi-Fi 増設工事</p> <p>3月30日導入開始</p>				
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>当システムで利用する映像モニター機能は、アラート発生でのご様子の確認時など、必要な時だけ画面を切り替えて閲覧する仕組みとなっており、常時映像で監視するものではありません。また、映像にぼかし処理を入れることが可能でプライバシーに配慮しながら入所者さまのご様子確認を行うことができます。</p>				
<p>【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <p>現在、介護老人保健施設静岡徳洲苑では、看護職員1名、介護職員4名の人員配置の夜勤体制の中、1時間に1度の定期巡回による入所者様の安否確認等の介護業務を実施している。これをシステム化することにより、効率化を図り、安全を確保するために導入を検討しております。</p>				
<p>【機器導入により期待される効果等】</p> <p>本機器の導入での夜間の巡視・訪室業務時間の削減により、夜間を中心としたシフト配置の適正化を行い、職員の労務環境の改善（有給休暇取得率のUP、残業時間の削減など）や定着率向上を図りたいと考えております。新たな運用モデルの構築を図り、本事業の活用により導入したいと考えております。</p>				

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

見守り機器導入計画書

法人名 (社会福祉法人駿府葵会)

事業所名 (特別養護老人ホーム久能の里)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
眠りSCAN (NN-1520, パラマウントベッド株式会社)			
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間
2021年3月31日	6	2021年3月末日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>見守り支援と個別ケアに活用できるので介護職員の労務環境改善のために活用。</p> <p>発注後、納品日迄が短いですが、①入居者の生活パターンデータ収集計画策定、個別ケアに生かす段取りを行い、②納品時は勿論、実施までに職員へのオリエンテーリングを行う。③キーパーソン、入居者へ導入、実施目的の説明も行う。</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>入居者本人及びキーパーソンに(生命の危機に係る事案の)看取り介護、身体レベル低下、感染症罹患時における使用する旨、また、生活パターン把握によるケア向上のために役立てる旨の承諾書を従前に取り、実際に使用する前にも改めて目的、機器の説明を行い、プライバシーを侵害するものではない旨の承諾を得る。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】 (導入後3年間)</p> <p>① 計画に基づき、順次、入居者の生活パターンを把握し、合理的な個別ケア実現</p> <p>② 感染症罹患者を隔離時のケアにおいては、無駄な訪室をなくし、介護職員の罹患リスクを軽減</p> <p>③ ターミナルケア時の24時間見守り介護の実現</p> <p>以上により、労務環境の改善を図り、離職者を減らす。重篤な入居者の(転倒等の)リスク軽減</p>			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <p>従前記載にもあるように、ケアにおける感染症リスクの軽減、生活パターン把握による科学的、合理的ケア実現により、無駄な動きをなくし、特に夜間巡視軽減で労務環境改善が可能です。さらにターミナルケア時の対象入居者の体調変化を24時間見守り、重篤な入居者のリスク軽減、リスク回避が期待される効果があります。</p>			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人あやめ会)
 事業所名 (特別養護老人ホームいちごの里)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

見守り機器の製品名			
パラマウントベッド 離床センサー付ベッド KA-N1410K			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年 2月 28日	1台	令和3年 2月 28日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>(事業概要)</p> <p>今回導入予定の離床センサー付ベッドは、ご利用者様に知られずに違和感を与える事なく、ベッド上での動きを検知することが可能となる。そのためより良いタイミングで安全な介護を提供することを支援できる。また、簡単に操作やセッティングが可能なシステムなので、介護職員の負担軽減や安心感、業務効率の改善が期待できる。</p> <p>(導入スケジュール)</p> <p>令和3年1月 事前調査 令和3年2月 導入・使用説明会 随時フォローアップ</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>ベッドに内蔵したセンサーがご利用者様の荷重の変化を検知することで、正確に検知判定が可能である。よって不必要な訪室を減らすことにより、プライバシーに配慮したケアを提供できる。また、巡視の回数を減らし夜間も安眠して頂ける。</p>			
<p>【見守り機器導入により達成すべき目標】 (導入後3年間)</p> <p>ご利用者様がベッドからの落下を防止する。</p> <p>ご利用者様が一人で移動しようとした時に、迅速に付き添い転倒を防止する。</p> <p>転倒のリスク等に対する、介護職員の身体的・精神的な負担軽減。</p>			
<p>【見守り機器導入により期待される効果等】</p> <p>ご利用者様のベッドからの落下防止や、転倒の防止。</p> <p>ベッドにセンサーが内蔵されていることにより、ベッド周辺にセンサーマット等を設置することが不要となり、つまずきなどの危険を排除でき事故等の予防が出来る。</p> <p>職員の負担軽減。</p>			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (有限会社 NASA コーポレーション)
 事業所名 (NASA 介護センター茶町)
 サービス種別 (通所介護事業所・大規模型 1)

見守り機器の製品名			
見守り機器 フランスベッド株式会社 FB-033 L-6 M2			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月01日	1台	令和3年2月25日	年 月 日から 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】 介護職員の負担を軽減する 令和3年3月01日導入予定			
【利用者のプライバシーへの配慮】 利用者のプライバシーに配慮した、センサーにより見守りが可能です。			
【見守り機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間） 介護職員の負担を軽減 介護職員の腰痛の発生を防止 利用者への安全管理			
【見守り機器導入により期待される効果等】 介護職員の負担軽減 介護職員の腰痛の防止 介護職員の業務改善			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

見守り機器導入（変更）計画書

法人名 (有限会社 NASA コーポレーション)

事業所名 (NASA 介護センター五十海)

サービス種別 (通所介護事業所・通常規模型)

見守り機器の製品名			
見守り機器 フランスベッド株式会社 FB-033 L-6 M2			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月01日	1台	令和3年2月25日	年 月 日から 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】 介護職員の負担を軽減する 令和3年3月01日導入予定			
【利用者のプライバシーへの配慮】 利用者のプライバシーに配慮した、センサーにより見守りが可能です。			
【見守り機器導入により達成すべき目標】 (導入後3年間) 介護職員の負担を軽減 介護職員の腰痛の発生を防止 利用者への安全管理			
【見守り機器導入により期待される効果等】 介護職員の負担軽減 介護職員の腰痛の防止 介護職員の業務改善			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

機器導入（変更）計画書

法人名（株式会社 ファミュー）
 事業所名（小規模多機能つぐみ新伝馬）
 サービス種別（小規模多機能型居宅介護）

機器の種別		機器の製品名		
見守り機器		ハカルプラス株式会社 CAREai ライトシリーズ		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間	
令和3年3月1日	1セット	令和3年3月1日	年 月 日から	年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>認知症の方への支援と高齢者の自立支援、生きがいをづくりに力を入れ、多様なニーズに対応できるサービス事業の運営。</p> <p>令和3年2月交付承認→令和3年3月購入→支払</p>				
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>ご利用者のプライバシー保護のため、個室への監視カメラは設置できないが、個室での転倒事故等を未然に防ぐため、ベッドから降りた状況を離床センサーで即時に介護職員へ通知する。</p> <p>またご利用者およびご家族にはその機能を説明し、事前に試して頂く事により安心を確保する。</p>				
<p>【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <p>個室での転倒事故を未然に防ぐ事で、ご利用者の安全を守るとともに、介護職員の身体的・精神的負担を軽減する。</p>				
<p>【機器導入により期待される効果等】</p> <p>頻繁な見守り体制の軽減により介護職員の業務負担、精神的不安が軽減され、職員の離職防止と職場定着に繋がる。</p>				

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名（ 株式会社 ファミュー ）
 事業所名（ 小規模多機能型居宅介護施設 つぐみ下島 ）
 サービス種別（ 小規模多機能型居宅介護 ）

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		ハカルプラス株式会社 CAREai ライトシリーズ	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月1日	1セット	令和3年3月1日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>認知症の方への支援と高齢者の自立支援、生きがいをづくりに力を入れ、多様なニーズに対応できるサービス事業の運営。</p> <p>令和3年2月交付承認→令和3年3月購入→支払</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>ご利用者のプライバシー保護のため、個室への監視カメラは設置できないが、個室内での転倒事故等を未然に防ぐため、ベッドから降りた状況を離床センサーで即時に介護職員へ通知する。</p> <p>またご利用者およびご家族にはその機能を説明し、事前に試して頂く事により安心を確保する。</p>			
<p>【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <p>個室内での転倒事故を未然に防ぐ事で、ご利用者の安全を守るとともに、介護職員の身体的・精神的負担を軽減する。</p>			
<p>【機器導入により期待される効果等】</p> <p>頻繁な見守り体制の軽減により介護職員の業務負担、精神的不安が軽減され、職員の離職防止と職場定着に繋がる。</p>			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名（株式会社 ファミュー）
 事業所名（小規模多機能つぐみ押切）
 サービス種別（小規模多機能型居宅介護）

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		ハカルプラス株式会社 CAREai ライトシリーズ	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月1日	1セット	令和3年3月1日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>認知症の方への支援と高齢者の自立支援、生きがいに力を入れ、多様なニーズに対応できるサービス事業の運営。</p> <p>令和3年2月交付承認→令和3年3月購入→支払</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>ご利用者のプライバシー保護のため、個室への監視カメラは設置できないが、個室内での転倒事故等を未然に防ぐため、ベッドから降りた状況を離床センサーで即時に介護職員へ通知する。</p> <p>またご利用者およびご家族にはその機能を説明し、事前に試して頂く事により安心を確保する。</p>			
<p>【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <p>個室内での転倒事故を未然に防ぐ事で、ご利用者の安全を守るとともに、介護職員の身体的・精神的負担を軽減する。</p>			
<p>【機器導入により期待される効果等】</p> <p>頻繁な見守り体制の軽減により介護職員の業務負担、精神的不安が軽減され、職員の離職防止と職場定着に繋がる。</p>			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名（株式会社 ファミーユ）

事業所名（小規模多機能型居宅介護事業所 つぐみ）

サービス種別（小規模多機能型居宅介護）

機器の種別		機器の製品名		
見守り機器		ハカルプラス株式会社 CAREai ライトシリーズ		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間	
令和3年3月1日	1セット	令和3年3月1日	年 月 日から	年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>認知症の方への支援と高齢者の自立支援、生きがいをづくりに力を入れ、多様なニーズに対応できるサービス事業の運営。</p> <p>令和3年2月交付承認→令和3年3月購入→支払</p>				
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>ご利用者のプライバシー保護のため、個室への監視カメラは設置できないが、個室内での転倒事故等を未然に防ぐため、ベッドから降りた状況を離床センサーで即時に介護職員へ通知する。</p> <p>またご利用者およびご家族にはその機能を説明し、事前に試して頂く事により安心を確保する。</p>				
<p>【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <p>個室内での転倒事故を未然に防ぐ事で、ご利用者の安全を守るとともに、介護職員の身体的・精神的負担を軽減する。</p>				
<p>【機器導入により期待される効果等】</p> <p>頻繁な見守り体制の軽減により介護職員の業務負担、精神的不安が軽減され、職員の離職防止と職場定着に繋がる。</p>				

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入計画書

法人名 (社会福祉法人 葉月会)

事業所名 (ユニット型亀寿の郷介護老人福祉施設)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名		
離床センサー		コールマットコードレス HC-R (MSN1200R)		
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間	
3年 3月 1日	4台	3年 3月 1日	年 月 日から	年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>1, 事業概要</p> <p>要介護状態の入居者様のベットからの転倒事故を予防し安全を図り、また介護職員の介護業務の効率化、精神的身体的負担の軽減を図ることを目的とします。</p> <p>2, 導入スケジュール</p> <p>R3年1月25日；機器導入事前調査</p> <p>R3年3月1日；機器導入</p> <p>R3年3月1日；機器方法説明会実施</p> <p>以降、機器使用方法のフォローアップ説明会実施</p>				
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>コールマットコードレスは床になじみやすい配色でケーブルがないものを選択し、使用しない時は折りたたみ収納しやすいものを購入します。</p>				
<p>【機器導入により達成すべき目標】 (導入後3年間)</p> <p>1, 入居者様の転倒事故の防止</p> <p>入居者様のベットサイドでの転倒事故を無くし、骨折0、怪我0を目指します。</p> <p>2, 介護職員の介護負担の軽減、介護職の離職防止</p> <p>転倒事故に繋がるリスクの高い状況を遠隔で把握し転倒事故回避を目指します。また不要な見回りを減らし介護職員の精神的身体的な負担の軽減を目指します。</p>				

機器導入（変更）計画書

法人名（株式会社駿河シルバーサービス）
 事業所名（センチュリー万平）
 サービス種別（特定施設入居者生活介護）

機器の種別		機器の製品名		
ワイヤレスセンサーマット及び中継器、受信機		メディカルPワイヤレスセンサーマット メディカルP中継器、パナソニックワイヤレス携帯受信機		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間	
令和3年3月15日	6台	令和3年3月15日	年	月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>申請機器導入により利用者のリアルタイムでの状況把握に努める。 また、転落等の異常時にいち早く状況を把握し利用者の安全確保に努める。 3月中に導入し、利用者の選定を行い3月内選定した方の居室に設置、運用する。</p>				
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>使用開始時にセンサーマットの利用目的を伝えご理解頂く。</p>				
<p>【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <p>夜間の転倒事故の前年度比20%削減を目標とする。 職員の夜勤時の事故に対する心理負担の慧眼を計る</p>				
<p>【機器導入により期待される効果等】</p> <p>ADL低下により歩行不安定な方の歩き出しをサポートすることによって転倒リスクを下げる。 体動等が多い方のベッドからの転落が生じた場合、いち早く気づき迅速な対応が行える。 居室内の事故軽減を計ることにより、職員の事故による心理負担軽減を計る。</p>				

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所を下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 (有限会社ワイ・エイチ企画)
 事業所名 (グループホームサンシティあらい)
 サービス種別 (認知症対応型共同生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		家族コール3A 床センサー メロディチャイム	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月31日	2セット	令和3年3月31日	年 月 日から 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】 見守り機器の導入 R3年3月15日 製品発注 3月31日 取付			
【利用者のプライバシーへの配慮】 利用者が監視されているような気分にならないよう、配慮する。			
【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間） ●ベッドからの立ち上がりによる転倒をゼロにする。			
【機器導入により期待される効果等】 ●居室でのベッドからの立ち上がりに気づき、職員が駆けつける事により転倒を防げる。 ●見回りに行く回数を減らすことができ、他の利用者等への関りを多く持つことが出来る。 ●職員の見回りへのストレスが軽減できる。			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 (㈱ライベント介護サービス)
 事業所名 (介護付有料老人ホーム アグリ大東結)
 サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

機器の種別		機器の製品名		
見守り機器		テクノスジャパン 徘徊コールⅢ (MSN1200)		
導入時期	導入台 (セット) 数	購入日	リースの契約期間	
令和3年3月15日	3台	令和3年3月10日	年 月 日から	年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>テクノスジャパン 徘徊コールⅢを導入する事によりベッドより利用者の転倒・転落を防止します。 また当機器を使用する事により不要な見回りを軽減し介護職員の労力軽減を目指します。 令和3年3月1日に発注し令和3年3月15日に納品予定。</p>				
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>利用者へ使用目的の説明を行う。</p>				
<p>【機器導入により達成すべき目標】 (導入後3年間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の転倒・転落事故の削減 ・介護職員の労力軽減 				
<p>【機器導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の居室内での様子が把握できる(日常生活の行動パターン) 				

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 (㈱ライベント介護サービス)
 事業所名 (介護付有料老人ホーム アグリ大東)
 サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

機器の種別		機器の製品名	
見守り機器		テクノスジャパン 徘徊コールⅢ (MSN1200)	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月15日	3台	令和3年3月10日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>テクノスジャパン 徘徊コールⅢを導入する事によりベッドより利用者の転倒・転落を防止します。 また当機器を使用する事により不要な見回りを軽減し介護職員の労力軽減を目指します。 令和3年3月1日に発注し令和3年3月15日に納品予定。</p>			
<p>【利用者のプライバシーへの配慮】</p> <p>利用者へ使用目的の説明を行う。</p>			
<p>【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の転倒・転落事故の削減 ・介護職員の労力軽減 			
<p>【機器導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の居室内での様子が把握できる(日常生活の行動パターン) 			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。